

bizhub C3110

ユーザーズガイド メンテナンス/トラブルシューティング



もくじ

1 本機のお手入れをする

1.1	はじめにお読みください	1-2
1.2	清掃のしかた	1-4
1.2.1	本機外側の清掃	1-4
	操作パネル	1-4
	排気ダクト	1-4
	外装カバー	1-4
	原稿ガラス	1-5
	原稿カバーパッド	1-5
1.2.2	給紙ローラーの清掃	1-6
	手差しトレイの給紙ローラーの清掃	1-6
	トレイ 1/2 の給紙ローラーの清掃	1-7
	トレイ 2 の搬送ローラーの清掃	1-7
	ADF の給紙ローラーの清掃	1-8
1.2.3	レーザーレンズの清掃	1-9

2 消耗品の確認／交換をする

2.1	消耗品の状態を確認する	2-2
	消耗品の交換メッセージ	2-2
	消費量レベルを確認する	2-2
2.2	消耗品を交換する	2-3
2.2.1	トナーカートリッジを交換する	2-3
	取扱いについて	2-3
	保管方法について	2-3
	交換手順	2-4
2.2.2	イメージングユニットを交換する	2-8
2.2.3	廃トナーボトルを交換する	2-14
2.2.4	転写ローラーを交換する	2-17
2.2.5	転写ベルトを交換する	2-19
2.2.6	定着ユニットを交換する	2-25

3 紙づまりを処理する

3.1	紙づまりを防ぐには	3-2
3.2	紙づまりが発生したとき	3-3
3.2.1	紙づまり発生時の画面について	3-3
3.2.2	手差しトレイ／転写ローラーでの紙づまり処理	3-3
	処理手順	3-4
3.2.3	トレイ 1 での紙づまり処理	3-6
	処理手順	3-6
3.2.4	トレイ 2 での紙づまり処理	3-8
3.2.5	ADF での紙づまり処理	3-9
3.2.6	両面プリントユニットでの紙づまり処理	3-12
3.2.7	定着ユニットでの紙づまり処理	3-13
	処理手順	3-13
3.3	紙づまりのトラブルシューティング	3-17

4 トラブルシューティング

4.1	電源が入らないとき	4-2
4.2	メッセージウィンドウが表示されないとき	4-2
4.3	プリントできないとき	4-3

4.3.1	プリントできない	4-3
4.3.2	印刷品質の問題	4-6
4.3.3	サーバーとクライアント OS のビット数が違うとき	4-8
4.4	ネットワークスキャンできないとき	4-9
4.5	ファクスできないとき	4-10
4.5.1	ファクス送信できない	4-10
4.5.2	ファクス受信できない	4-11
4.6	コピーできないとき	4-12
4.7	おもなメッセージと処理のしかた	4-14
	警告メッセージ	4-14
	エラーメッセージ	4-15
	サービスコール	4-17

5 カウンターを確認する

5.1	カウンターの確認方法	5-2
-----	------------------	-----

6 索引

1

本機のお手入れをする

1 本機のお手入れをする

重要

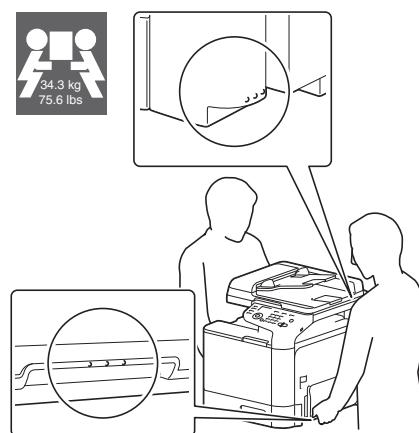
すべての注意／警告ラベルを注意深く読み、必ずその指示にしたがってください。これらのラベルは本機のドア内部や本機の内部にあります。

1.1 はじめにお読みください

本機を長く使用できるように丁寧に取り扱ってください。誤使用や乱暴な取扱いによる故障については保証の対象になりません。

ほこりや用紙の断片が本機内部・外部に残っていると、印刷品質低下の原因となります。定期的に本機の清掃をされることをおすすめします。以下のガイドラインにしたがってください。

- 本機内部の清掃や、紙づまりを取除く場合は、定着部など内部の部品は非常に高温になるため、定着部の周辺に触れないよう注意してください。
- 本機の上に物を置かないでください。
- 本機の清掃には柔らかい布を使用してください。
- 本機の表面に洗剤液を直接スプレーしないでください。本機のすき間から洗剤液が入り込むと、内部の回路が損傷するおそれがあります。
- 本機の清掃に、溶剤（アルコール、ベンゼン、シンナーなど）を含む研磨剤や腐食剤を使用しないでください。
- 中性洗剤などの洗剤液を使用する場合は、本機の目立たない部分で試しに使用し、洗剤の効果などを確認してください。
- 本機の清掃にはとがっているものや表面がざらざらしているもの（針金、プラスチックの掃除パッド、ブラシなど）は使用しないでください。
- 本機のドアはゆっくり閉めてください。本機に振動を与えないようにしてください。
- 本機を使用後すぐにカバーなどをかけないでください。電源を切り、本機の温度が下がるまで待ってください。
- 本機のドアを長時間開けたままにしないでください。特に明るい場所では、光によってイメージングユニットが損傷を受ける場合があります。
- 印刷中は本機のいずれのドアも開けないでください。
- 用紙を本機の上部にあててそろえないでください。
- 本機に油をさしたり、分解しないでください。
- 本機を傾けないでください。
- 電気配線、ギア、レーザービーム装置には触れないでください。本機の故障や印刷品質の低下の原因になります。
- 排紙トレイ上の用紙の量が多くなりすぎないように取除いてください。用紙の量が多すぎると、紙づまりをおこしたり用紙がカールする原因になります。
- 本機を移動するときは、必ず2人以上で持ち上げてください。トナーがこぼれないよう本機を水平にして運んでください。
- 本機を運ぶ時は、必ず手差しトレイをたたみ、図に示す位置を持って運んでください。



- オプションの給紙ユニットを装着しているときは、必ず、本機と別々に運んでください。また、給紙ユニットの取手（引き出し部）や右ドアを持たないでください。給紙ユニットの破損の原因になります。
- 本機の電源ケーブルをコンセントに接続する前に、清掃時に取り外した内部の部品が取り付けられていることを確認してください。
- トナーが手についたときは、冷水と中性洗剤で洗ってください。

⚠ 警告

- 清掃前には、本機の電源を切り、電源ケーブル、インターフェースケーブルを外してください。本機内部に水や洗剤がこぼれないよう注意してください。本機の損傷や感電のおそれがあります。

⚠ 注意

- 本製品を移動する際は必ずユーザーズガイドなどで指定された場所を持って移動してください。記載されている場所以外を持って製品を移動させると製品が落下するなど、けがの原因となります。
- トナーが目に入ったときは、すぐに冷水で洗い、医師に相談してください。
- 定着部は高温になります。定着部の温度はゆっくり下がります（1時間お待ちください）。

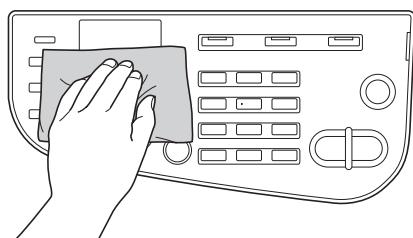
1.2 清掃のしかた

⚠ 警告

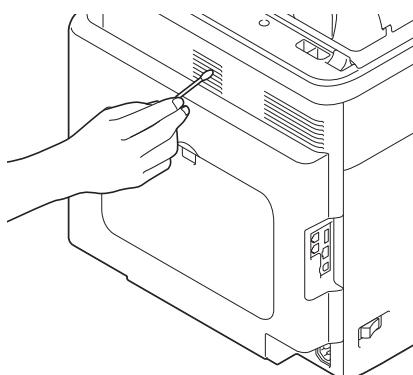
- 清掃前には、本機の電源を切り、電源ケーブル、インターフェースケーブルを外してください。本機内部に水や洗剤がこぼれないよう注意してください。本機の損傷や感電のおそれがあります。

1.2.1 本機外側の清掃

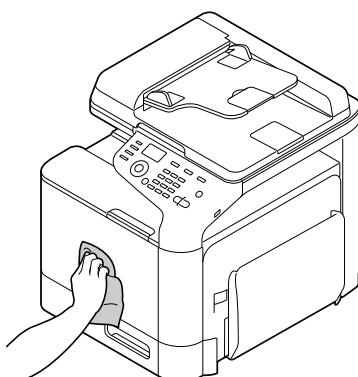
操作パネル



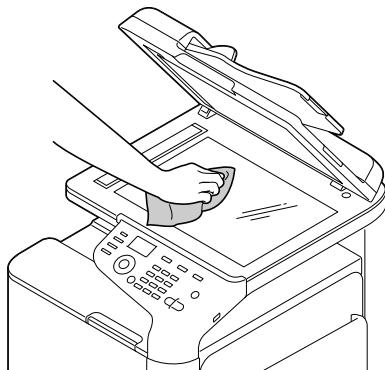
排気ダクト



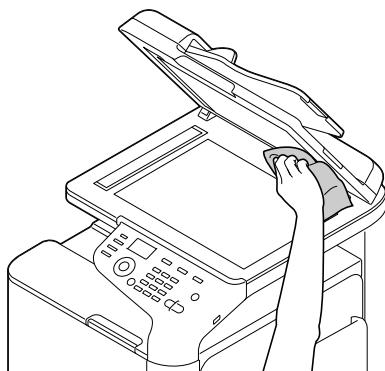
外装カバー



原稿ガラス



原稿カバーパッド

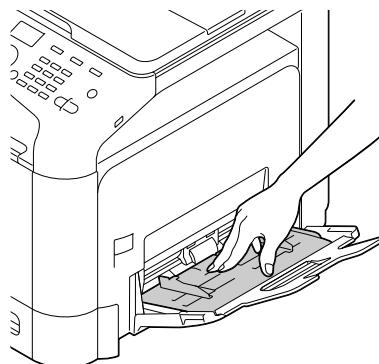


1.2.2 給紙ローラーの清掃

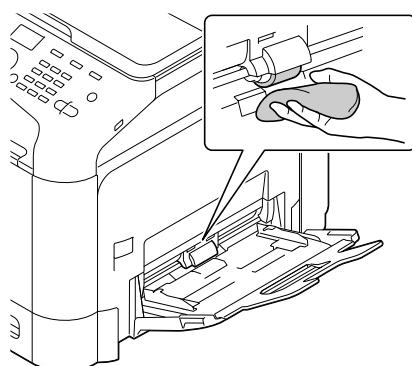
給紙ローラー部に紙粉やほこりがたまると、給紙トラブルの原因になります。

手差しトレイの給紙ローラーの清掃

- 1 手差しトレイを開きます。
- 2 押し上げ板の中央付近を左右のロック爪（白色）がロックするまで押し下げます。



- 3 やわらかい乾いた布で給紙ローラーの汚れを拭取ります。

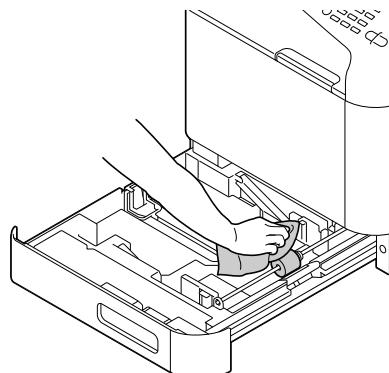


- 4 手差しトレイを閉じます。

トレイ 1/2 の給紙ローラーの清掃

- ✓ トレイ 2 は、オプションの給紙ユニットを装着している場合に利用できます。

- 1 トレイを開きます。
- 2 やわらかい乾いた布で給紙ローラーの汚れを拭取ります。

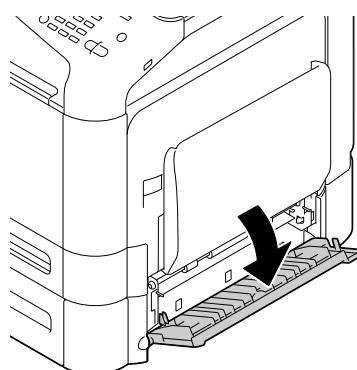


- 3 トレイを閉じます。

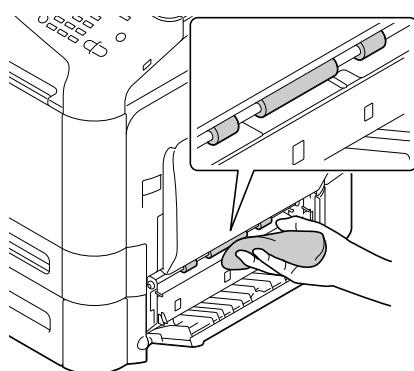
トレイ 2 の搬送ローラーの清掃

- ✓ トレイ 2 は、オプションの給紙ユニットを装着している場合に利用できます。

- 1 トレイ 2 の右ドアを開きます。
→ トレイ 2 の右ドアを開く時は、必ず手差しトレイをたたんでから開いてください。



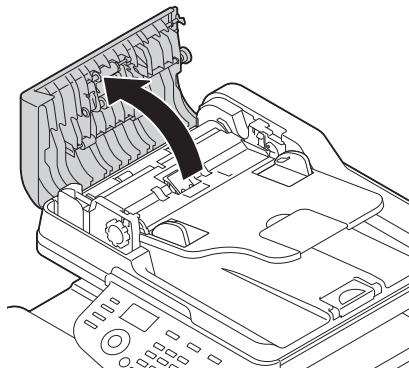
- 2 やわらかい乾いた布で搬送ローラーの汚れを拭取ります。



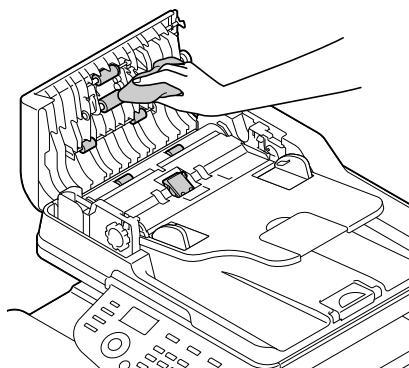
- 3 トレイ 2 の右ドアを閉じます。

ADF の給紙ローラーの清掃

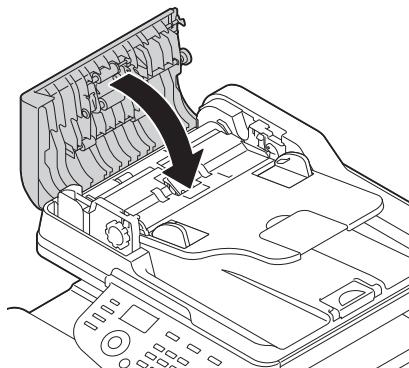
- 1 ADF カバーを開きます。



- 2 やわらかい乾いた布で、カバー裏側の給紙ローラーの汚れを拭取ります。



- 3 ADF カバーを閉じます。

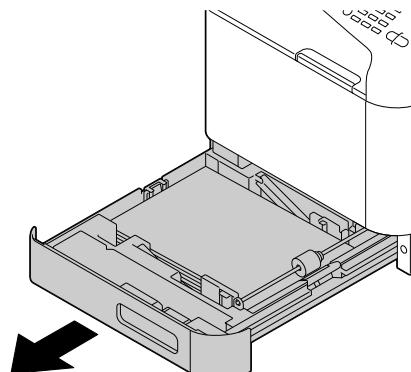


1.2.3 レーザーレンズの清掃

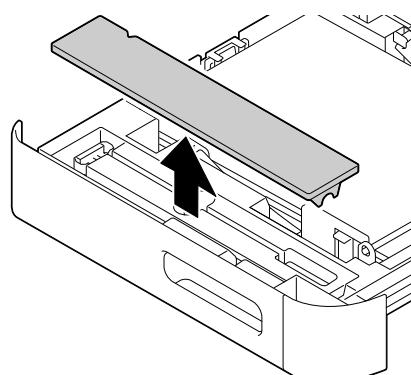
本機には4つのレーザーレンズがあります。すべて以下の手順で清掃を行ってください。

- ✓ レーザーレンズ清掃具はトレイ1の中に収納されています。

1 トレイ1を引出します。

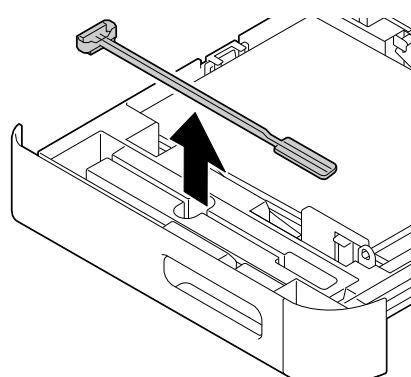


2 カバーを取り外します。



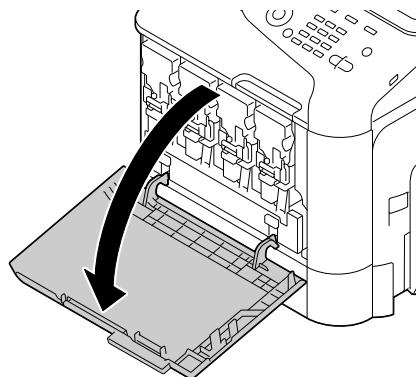
→ カバーは後で使用しますので、元の位置に戻さないでください。

3 レーザーレンズ清掃具をトレイ1から取出します。

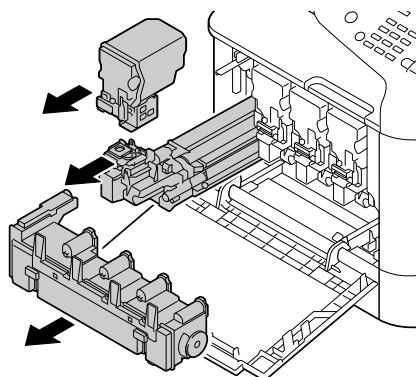


4 トレイ1を閉じます。

5 前ドアを開きます。

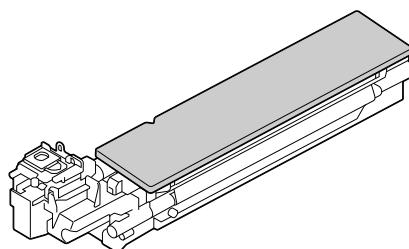


6 廃トナーボトルと、清掃する色のトナーカートリッジおよびイメージングユニットを引抜きます。

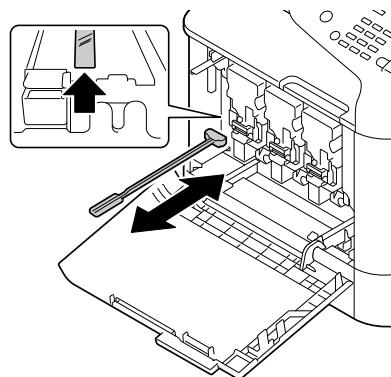


- トナーカートリッジの取り出し方法は、2-3 ページをごらんください。トナーカートリッジを傾けると、トナーがこぼれる恐れがありますので注意してください。
- 廃トナーボトルの取り出し方法は、2-14 ページをごらんください。廃トナーボトルを傾けると、トナーがこぼれる恐れがありますので注意してください。
- イメージングユニットの取り出し方法は、2-8 ページをごらんください。取出したイメージングユニットは、光が当たらないように布などで覆ってください。

7 取外したイメージングユニットにカバーを取付けます。

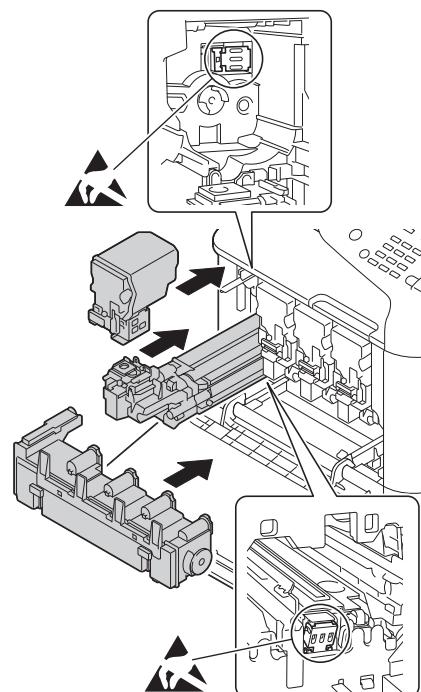


- 8 イメージングユニットの下部にある清掃孔にレーザーレンズ清掃具のスポンジ面を下向きにして差し込み、2～3回前後に動かします。



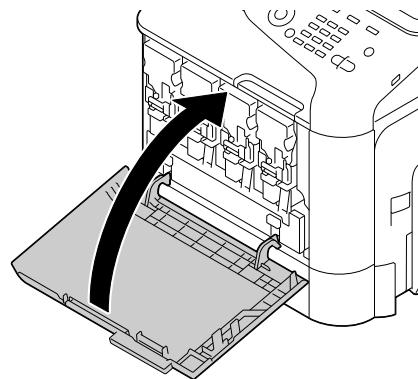
- 9 トナーカートリッジ、廃トナーボトル、イメージングユニットを全て取付けます。

→ **△注意**
トナーカートリッジおよびイメージングユニットの銅製の端子に触れないでください。静電気に
より製品が故障するおそれがあります。



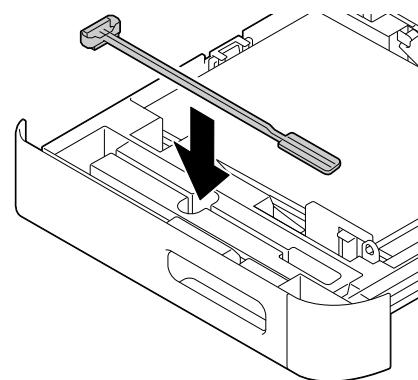
- トナーカートリッジの取付け方法は、2-3 ページをごらんください。
→ 廃トナーボトルの取付け方法は、2-14 ページをごらんください。
→ イメージングユニットの取付け方法は、2-8 ページをごらんください。

10 前ドアを閉じます。

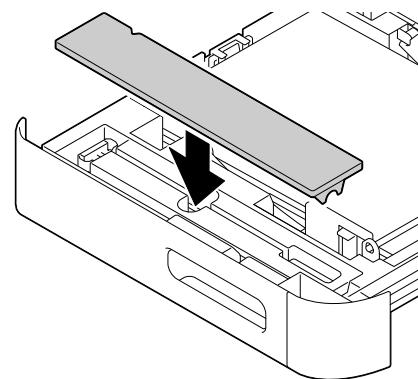


11 トレイ 1 を引出します。

12 レーザーレンズ清掃具をトレイ 1 の中のホルダーに戻します。



13 カバーを閉じます。



14 トレイ 1 を閉じます。

15 同様にして各イメージングユニットに相当する位置のレーザーレンズを清掃します。

→ レーザーレンズ清掃具は本機の付属品です。なくさないようにレーザーレンズ清掃具ホルダーに戻してください。

2

消耗品の確認／交換をする

2 消耗品の確認／交換をする

2.1 消耗品の状態を確認する

消耗品の交換メッセージ

消耗品を交換する時期については、画面に表示されるメッセージで知ることができます。

メッセージ	説明	参照先
[トナー残量少]	トナーが残り少なくなっています。 指定されたトナーカートリッジを準備してください。	-
[トナー交換時期]	トナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。	2-3 ページ
[IU 残量少]	イメージングユニットの寿命が近づいています。 指定されたイメージングユニットを準備してください。	-
[IU 交換時期]	イメージングユニットが寿命です。 イメージングユニットを交換してください。	2-8 ページ
[転写ベルト交換時期]	転写ベルトが寿命です。印刷は可能ですが、印字品質は保証外です。 転写ベルトを交換してください。	2-19 ページ
[定着ユニット交換時期]	定着ユニットが寿命です。印刷は可能ですが、印字品質は保証外です。 定着ユニットを交換してください。	2-25 ページ
[廃トナーボトル交換時期]	廃トナーボトルがもうすぐいっぱいになります。 新しい廃トナーボトルを用意してください。	-
[廃トナーボックスフル]	廃トナーボトルがいっぱいです。 廃トナーボトルを交換してください。	2-14 ページ
[転写ローラー交換時期]	転写ローラーが寿命です。印刷は可能ですが、印字品質は保証外です。 転写ローラーを交換してください。	2-17 ページ

消費量レベルを確認する

操作パネルから、消耗品の状態（消費量レベル）を確認できます。

- 1 メイン画面で▲/▼を押して、[レポート / ステータス] を選び、選択を押します。
- 2 [消耗品残量] を選び、消耗品の状況を確認します。
→ トナー、イメージングユニット、定着ユニット、転写ベルト、転写ローラーの状態を確認できます。



参照

トナーの交換時期、紙づまりなど、本機で警告が発生したときに、登録したメールアドレスに通知できます。設定のしかたについては、[ユーザーズガイド 応用機能編] の 1 章「Web Connection を使う」をご覧ください。

2.2 消耗品を交換する

重要

本ユーザーズガイドに記載されている手順にしたがわなかったことによる故障については、保証の対象にはなりません。

2.2.1 トナーカートリッジを交換する

取扱いについて

トナーカートリッジを取扱うときは、次のことに注意してください。

- 本機ではブラック（黒）、イエロー（黄色）、マゼンタ（赤）、シアン（青）の4つのトナーカートリッジを使います。トナーカートリッジを取り扱う際は、トナーが本機や手などにこぼれないように注意してください。
- トナーカートリッジを交換する場合、必ず未使用品と交換してください。使用済みのトナーと交換すると、メッセージウィンドウの表示がクリアされなかったり、トナー残量が正しく表示されないことがあります。
- トナーカートリッジは、無理に開けたりしないでください。トナーが漏れ出した場合、トナーの吸引および皮膚接触を極力避けてください。
- トナーが服や手に付いた場合、石鹼を使って水でよく洗い流してください。
- トナーを吸入した場合、新鮮な空気の場所に移動し、大量の水でよくうがいをしてください。咳などの症状ができるようであれば医師の診察を受けてください。
- トナーが目に入った場合、直ちに流水で15分以上洗い流し、刺激が残るようであれば医師の診察を受けてください。
- トナーを飲み込んだ場合、口の中をよくすすぎ、コップ1、2杯の水を飲んでください。必要に応じて医師の診察を受けてください。
- トナーカートリッジは幼児や子供の手の届かないところに保管してください。
- トナーカートリッジを取り扱う際は、トナーカートリッジに取付けられたプリント基板に触れないでください。
- トナーカートリッジを交換する際は、本体のねじ接点に触れないでください。
- トナーの入った容器（トナーカートリッジ、感光体ユニット、イメージングユニットや現像ユニット）は、精密機器や記憶媒体等の磁気に弱いものの近くには保管しないでください。これら製品の機能に障害を与える可能性があります。

保管方法について

トナーカートリッジは、以下のように保管してください。

- トナーカートリッジを装着するまでは、保護袋を開けないでください。
- 日光を避け、冷暗所に保管してください。
- 気温35°C以下、湿度85%以下の場所で結露が起こらないように保管してください。トナーカートリッジを寒い場所から温かい湿度の高い場所へ移動すると、結露が起り、印刷品質が低下する可能性があります。使用する前には約1時間トナーカートリッジをその環境に置いて適応させてください。
- 水平な状態で保管してください。トナーカートリッジを逆向きに置かないでください。トナーカートリッジ内のトナーが固まったり、均等にならない可能性があります。
- 塩分を含んだ空気や、エアゾールなどの腐食性のガスに触れないようにしてください。



参考

使用済みトナーカートリッジ回収のご案内

- 使用済みのトナーカートリッジを袋に入れ、購入された際の箱に入れてお送りください。トナーカートリッジに付着しているトナーにご注意の上、袋および箱の口はテープでしっかりとふさいでください。回収したトナーカートリッジおよびイメージングユニットは再資源化しています。

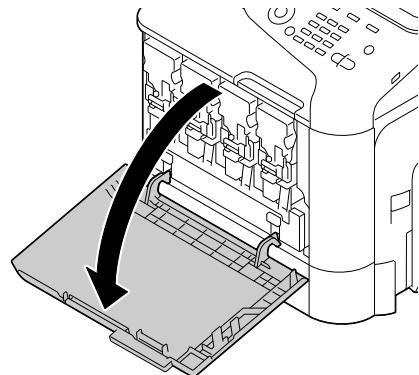
交換手順

ここでは、イエロートナーカートリッジを例に説明しています。

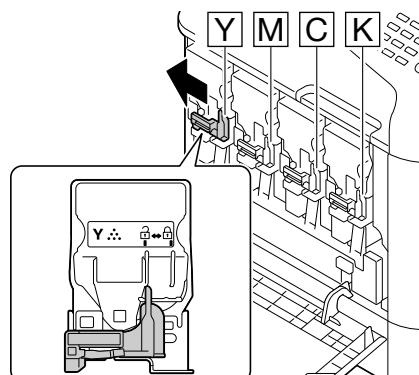
重要

弊社純正品以外のリサイクルトナーカートリッジは使用しないでください。リサイクルトナーカートリッジを使用したことによる故障や印刷品質の問題については、保証の対象にはなりません。また、技術的なサポートの対象にもなりません。

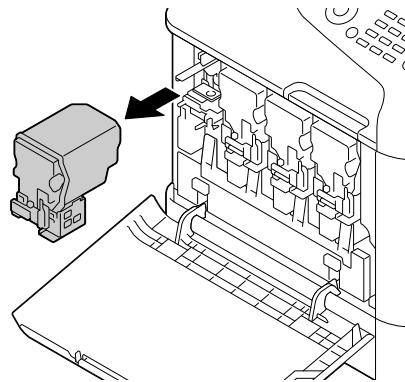
- 1 操作パネルのメッセージウィンドウで、なくなったトナーの色を確認します。
- 2 前ドアを開きます。



- 3 正面のレバーを左へ引きます。



- 4 交換するトナーカートリッジの取っ手をつかみ、引抜きます。

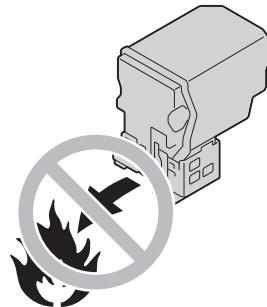


重要

トナーカートリッジを交換するときは、トナーがこぼれないように注意してください。もしトナーがこぼれた場合は、すみやかにやわらかい乾いた布で拭き取ってください。

△警告

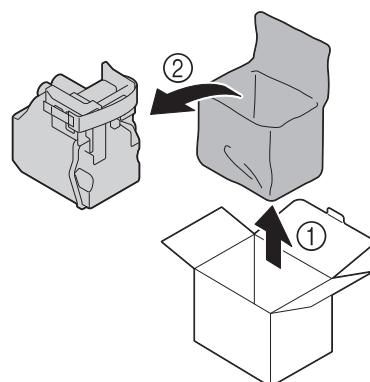
トナーまたはトナーの入った容器を火中に投じないでください。トナーが飛び散り、やけどのおそれがあります。



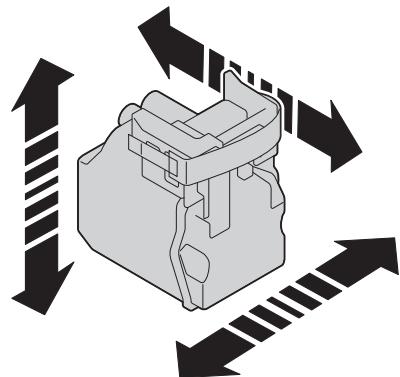
- 5 新しくセットするトナーカートリッジの色を確認します。

→ トナーがこぼれるのを防ぐため、手順 4 を実行するまでトナーカートリッジを袋から出さないでください。

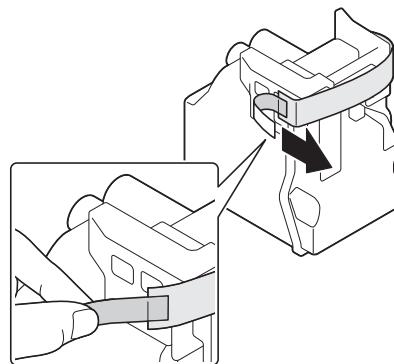
- 6 トナーカートリッジを袋から取出します。



7 新しいトナーカートリッジを両手で逆さまに持ち、上下、左右、前後方向にそれぞれ数回振ります。



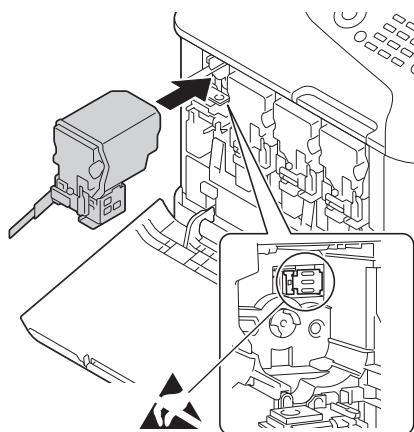
8 トナーカートリッジの保護フィルムのシール部をはがします。



9 トナーカートリッジの色と本体挿入口の色が合っていることを確認して、トナーカートリッジを押込みます。

△注意

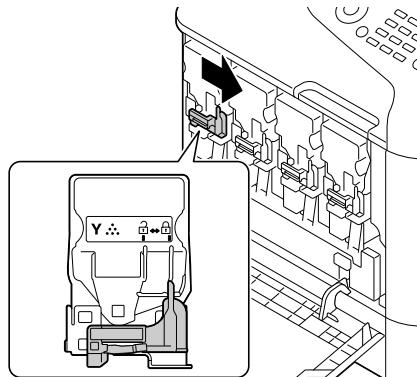
トナーカートリッジの銅製の端子に触れないでください。静電気により製品が故障するおそれがあります。



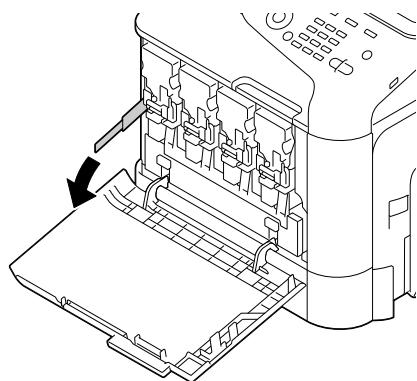
10 レバーを右に引きロックします。

→ 正面のレバーを確実に元の位置に戻してください。元の位置に戻っていない場合、前ドアは閉じません。

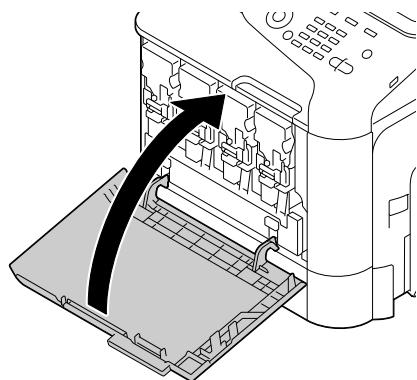
→ レバーが操作しにくい場合は、レバー部を奥に押込んでください。



11 トナーカートリッジが確実にセットされていることを確認して、保護フィルムを引抜きます。



12 前ドアを閉じます。

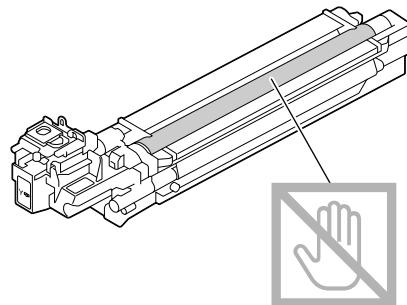


2.2.2 イメージングユニットを交換する

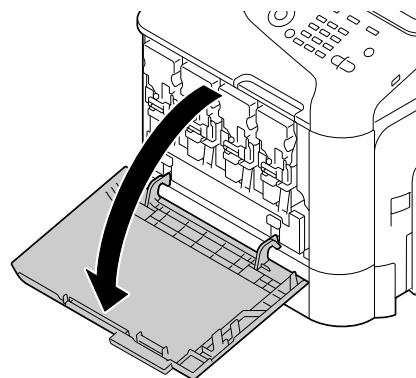
ここでは、イエローのイメージングユニットを例に説明しています。

重要

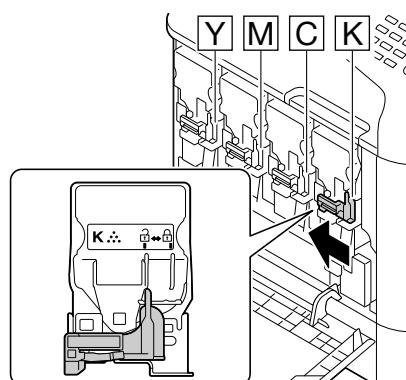
OPC ドラムの表面に手を触れないでください。印刷品質低下の原因になります。



- 1 操作パネルのメッセージウィンドウで、交換するイメージングユニットの色を確認します。
- 2 前ドアを開きます。

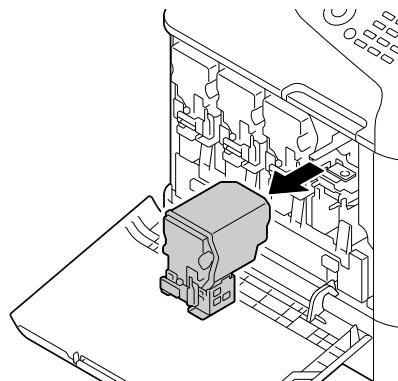


- 3 トナーカートリッジの正面のレバーを左へ引きます。

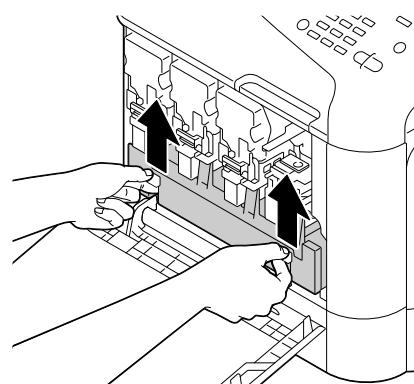


4 トナーカートリッジの取っ手をつかみ、引抜きます。

→ トナーカートリッジを傾けると、トナーがこぼれる恐れがありますので注意してください。

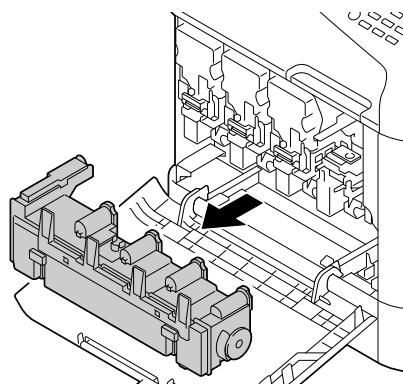


5 廃トナーボトルを押し上げ、ロックを解除します。

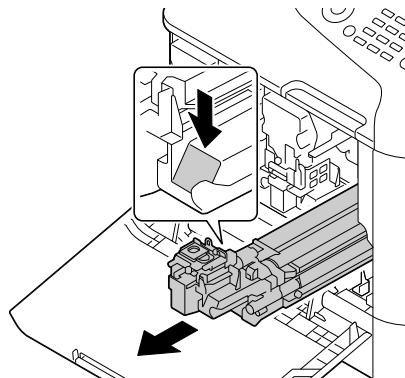


6 廃トナーボトルの左右の取っ手をつまみ、廃トナーボトルをゆっくりと引抜きます。

→ 廃トナーボトルを傾けると、トナーがこぼれる恐れがありますので注意してください。

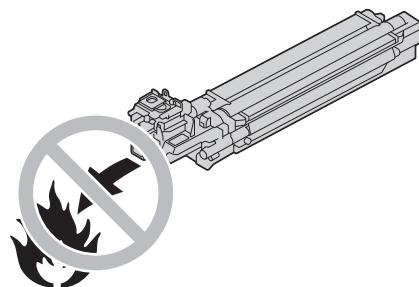


- 7 交換するイメージングユニットのロックレバー（「PUSH」と表示されている）を押しながら、イメージングユニットを引抜きます。
- 使用済みイメージングユニットは回収サービスをご利用いただくか、地域の条例にしたがって廃棄してください。



△警告

トナーまたはトナーの入った容器を火中に投じないでください。トナーが飛び散り、やけどのおそれがあります。

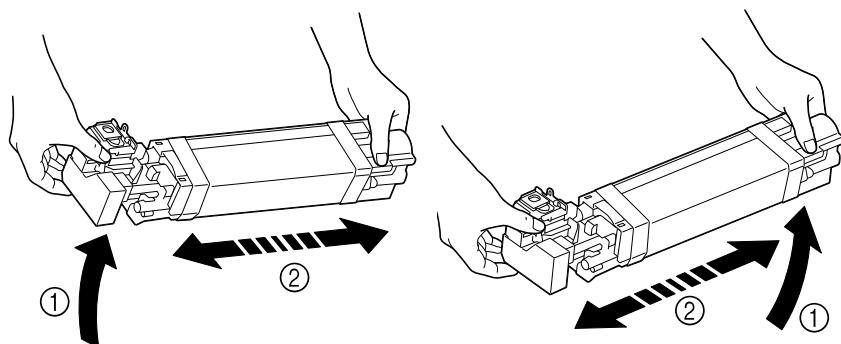


- 8 新しくセットするイメージングユニットの色を確認します。
- 9 イメージングユニットを袋から取出します。

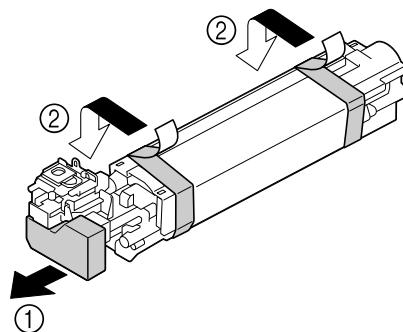


10 新しいイメージングユニットを両手で持ち、図のように数回振ります。

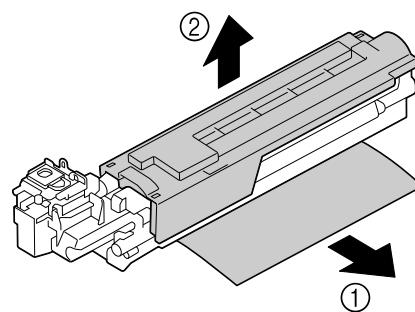
→ イメージングユニットの下部に手を触れないでください。損傷による印刷品質低下の原因になります。



11 イメージングユニットの保護カバーを取外します。イメージングユニットの保護テープをすべて取外します。



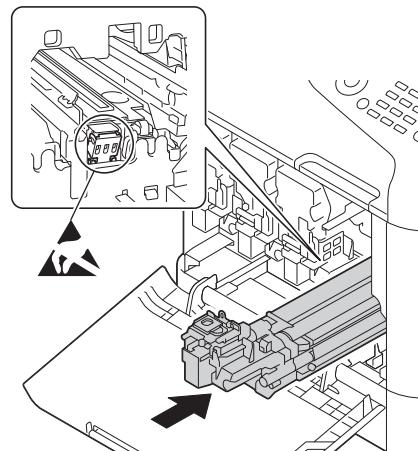
12 イメージングユニットの紙を取り外します。イメージングユニットの保護カバーを取外します。



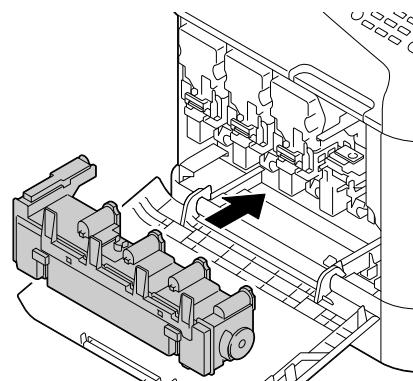
13 新しくセットするイメージングユニットの色と本体挿入口の色が合っていることを確認して、イメージングユニットを押込みます。

△注意

イメージングユニットの銅製の端子に触れないでください。静電気により製品が故障するおそれがあります。



14 廃トナーボトルをロックされるまで押込みます。

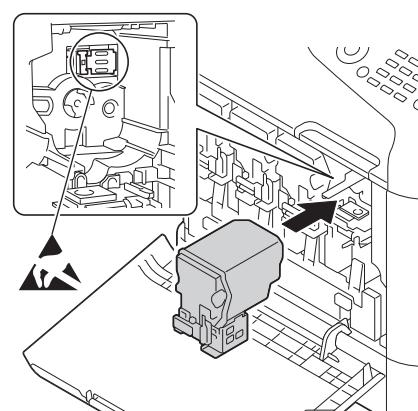


15 トナーカートリッジの色と本体挿入口の色が合っていることを確認して、トナーカートリッジを押込みます。

→ トナーカートリッジを奥まで押込んでください。

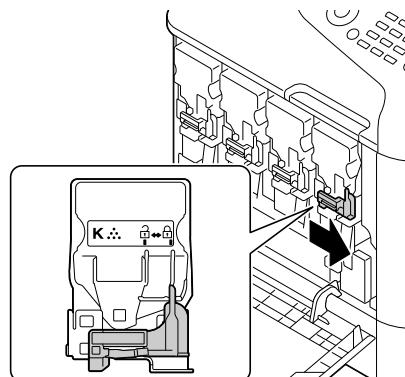
→ △注意

トナーカートリッジの銅製の端子に触れないでください。静電気により製品が故障するおそれがあります。

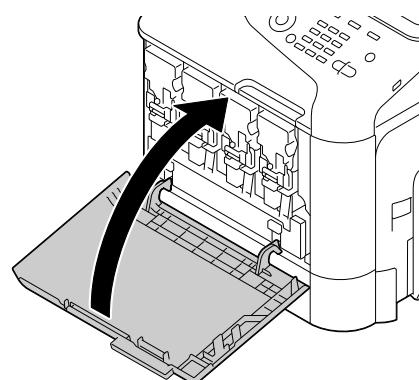


16 レバーを右に引きロックします。

→ 正面のレバーを確実に元の位置に戻してください。元の位置に戻っていない場合、前ドアは閉じません。



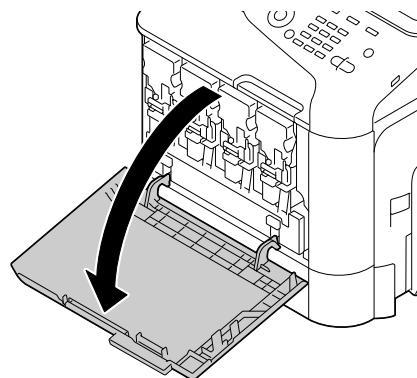
17 前ドアを閉じます。



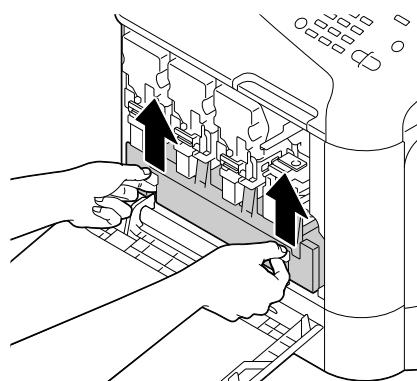
2.2.3 廃トナー ボトルを交換する

廃トナー ボトルがいっぱいになると、本機は印刷を中断し、廃トナー ボトルの交換後に印刷を再開します。

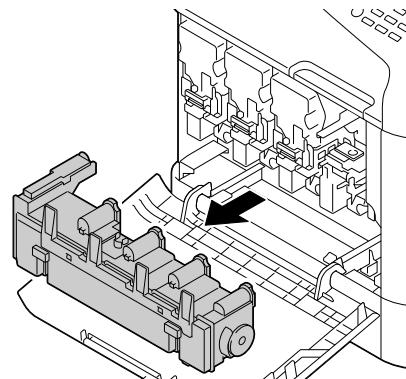
- 1 前ドアを開きます。



- 2 廃トナー ボトルを押し上げ、ロックを解除します。

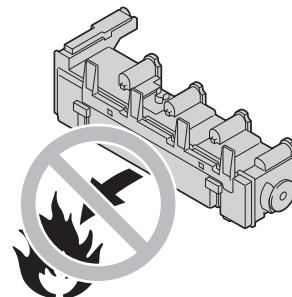


- 3 廃トナーボトルの左右の取っ手をつまみ、廃トナーボトルをゆっくりと引抜きます。
 → 廃トナーボトルを傾けると、トナーがこぼれる恐れがありますので注意してください。

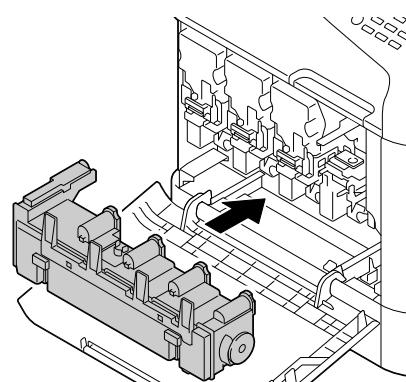


△警告

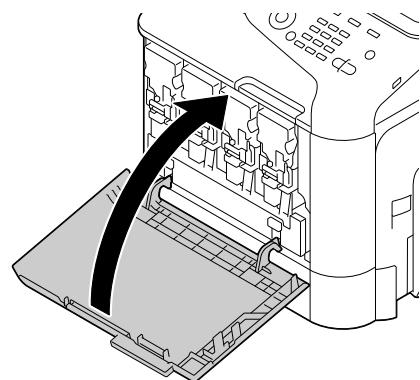
トナーまたはトナーの入った容器を火中に投じないでください。トナーが飛び散り、やけどのおそれがあります。



- 4 新しい廃トナーボトルを梱包箱から取出します。
 → 使用済みの廃トナーボトルは梱包箱に同梱されているポリ袋に入れて、梱包箱へしまっておきます。
 → 使用済みの廃トナーボトルは回収サービスをご利用いただくか、地域の条例にしたがって廃棄してください。
- 5 廃トナーボトルをロックされるまで押込みます。



6 前ドアを閉じます。

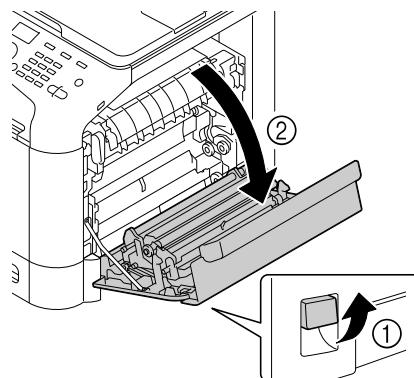


2.2.4 転写ローラーを交換する

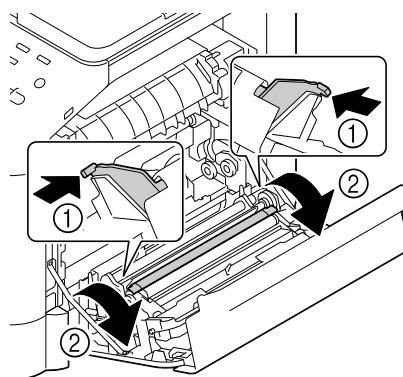
転写ローラー交換のメッセージが表示されてからでも印刷できますが、印字品質が低下しますので、すみやかに交換してください。

- 1 レバーを引き（1）、右ドアを開きます（2）。

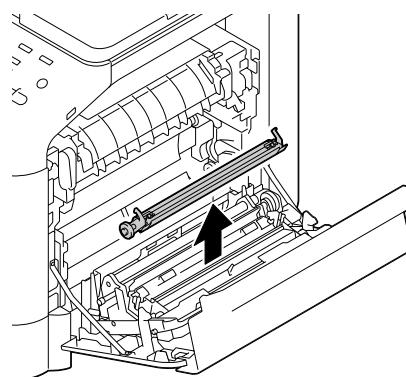
→ 右ドアを開く時は、必ず手差しトレイをたたんでから開いてください。



- 2 つまみ（2箇所）を両側から内側へ押しながら（1）、ローラー押さえを手前に倒します（2）。

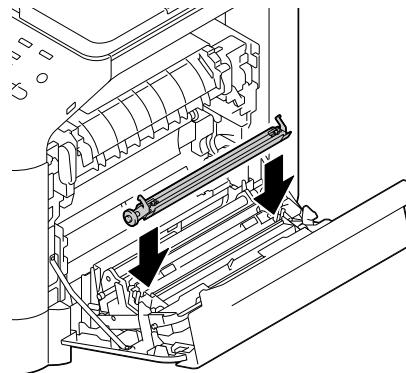


- 3 つまみを押さえながら転写ローラーを取外します。

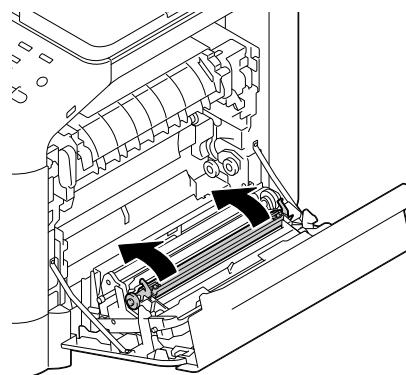


- 4 新しい転写ローラーを梱包箱から取出します。

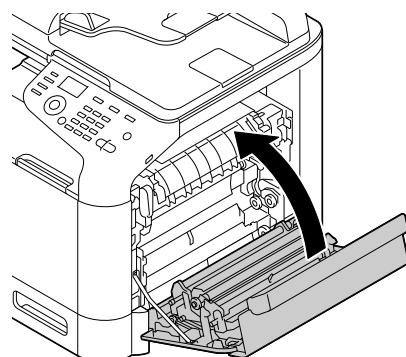
5 つまみを押さえながら転写ローラーの軸を本機内部の軸受けに差込みます。



6 カチッと音がするまでローラーを押さえ内側へ倒します。



7 右ドアを閉じます。

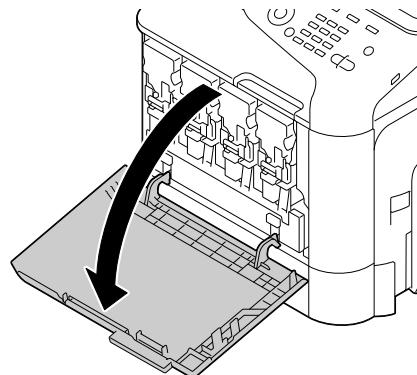


8 [設定メニュー] - [管理者設定] - [環境設定] - [エキスパート調整] - [ライフ] - [新品解除] - [転写ローラーユニット] で、カウンターをリセットします。

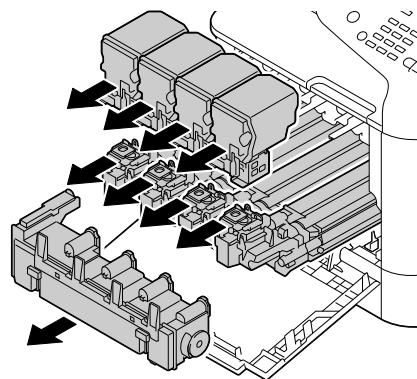
2.2.5 転写ベルトを交換する

転写ベルト交換のメッセージが表示されてからでも印刷できますが、印字品質が低下しますので、すみやかに交換してください。

- 1 本機の電源を切り、電源ケーブル、インターフェースケーブルを外します。
- 2 前ドアを開きます。

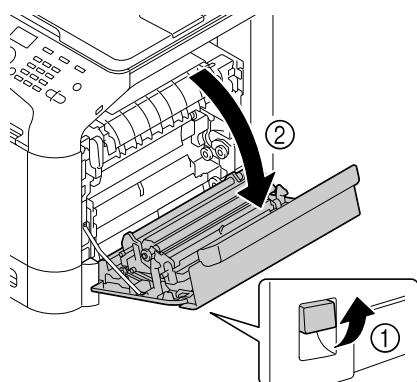


- 3 トナーカートリッジ、廃トナーボトル、イメージングユニットを全て取外します。

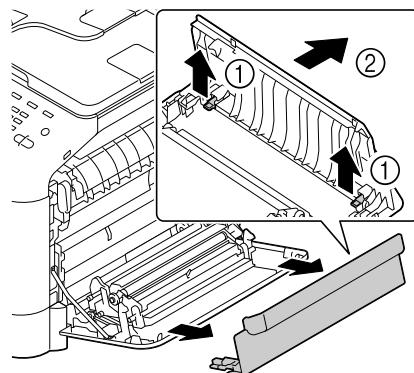


- トナーカートリッジの取り出し方法は、2-3 ページをごらんください。トナーカートリッジを傾けると、トナーがこぼれる恐れがありますので注意してください。
- 廃トナーボトルの取り出し方法は、2-14 ページをごらんください。廃トナーボトルを傾けると、トナーがこぼれる恐れがありますので注意してください。
- イメージングユニットの取り出し方法は、2-8 ページをごらんください。取出したイメージングユニットは、光が当たらないように布などで覆ってください。

- 4 レバーを引き (1)、右ドアを開きます (2)。
- 右ドアを開く時は、必ず手差しトレイをたたんでから開いてください。

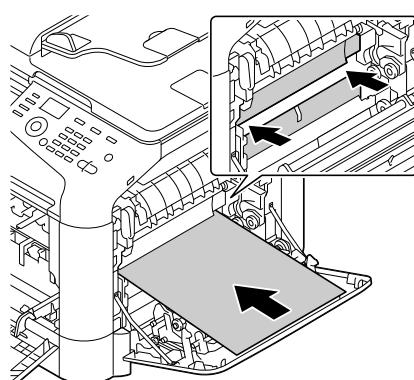


5 右ドア上側の部品を取外します。

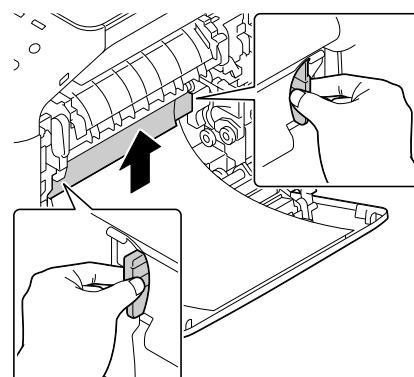


6 転写ベルトの下に保護シートを差込みます。

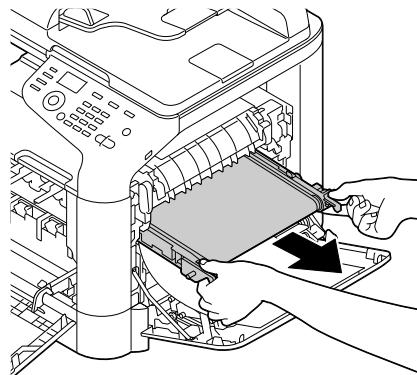
→ 保護シートは止まるまで差込んでください。



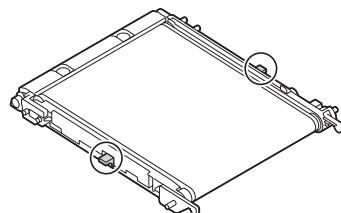
7 転写ベルトのガイドを下げます。



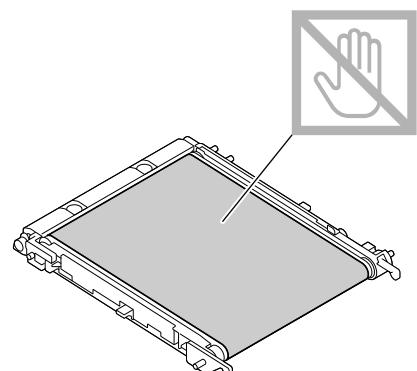
- 8 左右のハンドルを持ち、転写ベルトを慎重に引抜きます。
 → 転写ベルトは水平に抜いてください。表面に傷がつくことがあります。



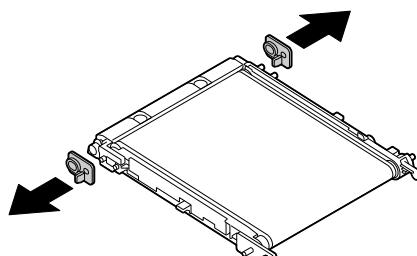
→ 転写ベルトを途中まで引出したら、左右の取っ手を持って引抜いてください。



- 9 新しい転写ベルトを梱包箱から取出します。
 → 転写ベルトの表面には触らないでください。また、青色のレバーは取外さないでください。

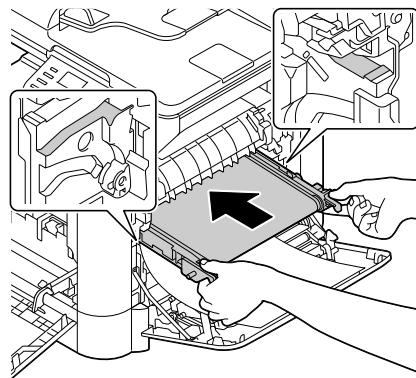


- 10 新しい転写ベルトの保護材を取外します。

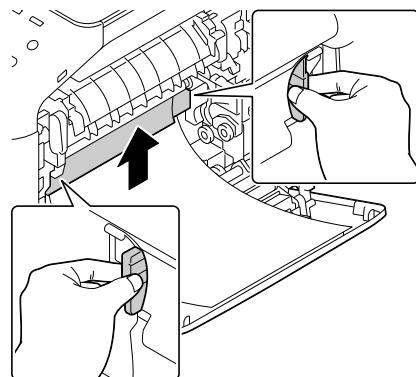


11 新しい転写ベルトを左右のガイドに沿って慎重に差込みます。

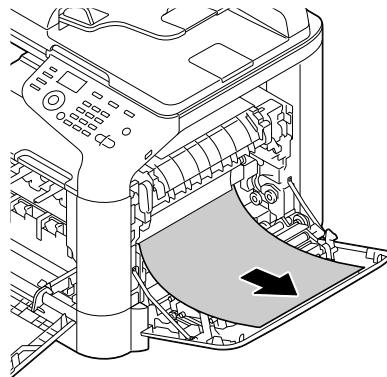
- 転写ベルトは水平に差込んでください。表面に傷がつくことがあります。
- 奥に突き当たるまで差込んでください。



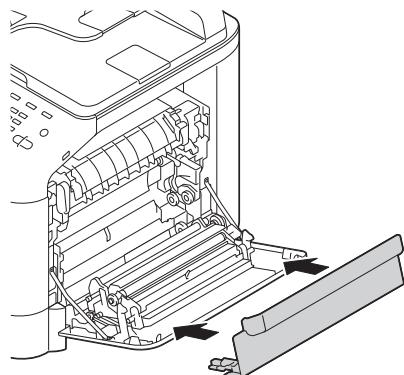
12 転写ベルトのガイドを上げます。



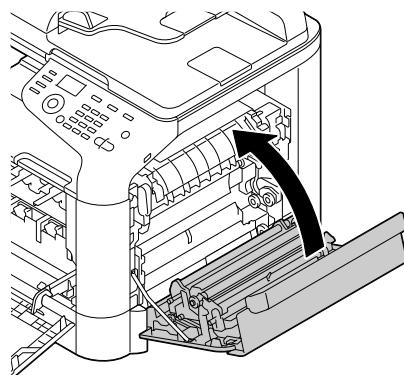
13 保護シートを引抜きます。



14 右ドア上側の部品を取付けます。



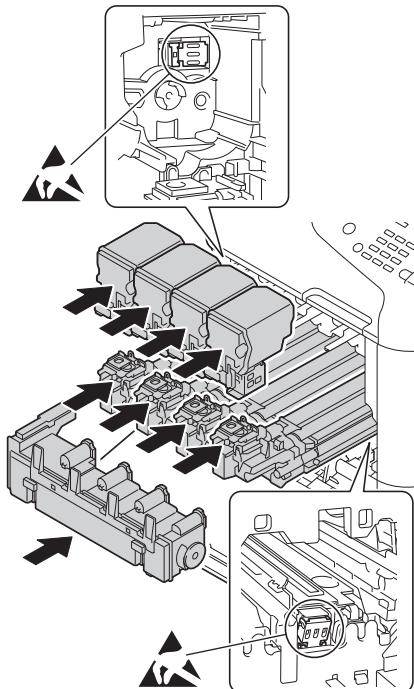
15 右ドアを閉じます。



16 トナーカートリッジ、廃トナーボトル、イメージングユニットを全て取付けます。

△注意

トナーカートリッジおよびイメージングユニットの銅製の端子に触れないでください。静電気により製品が故障するおそれがあります。

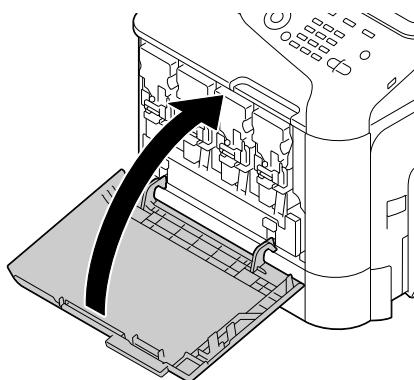


→ トナーカートリッジの取付け方法は、2-3 ページをごらんください。

→ 廃トナーボトルの取付け方法は、2-14 ページをごらんください。

→ イメージングユニットの取付け方法は、2-8 ページをごらんください。

17 前ドアを閉じます。



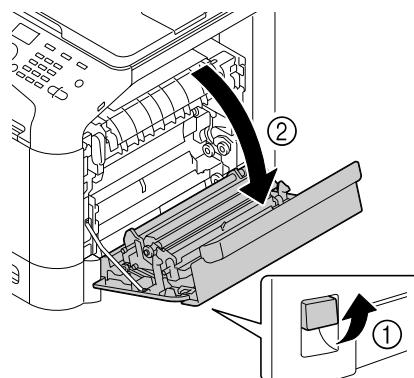
18 電源ケーブルを接続し、本機の電源を入れます。

19 [設定メニュー] - [管理者設定] - [環境設定] - [エキスパート調整] - [ライフ] - [新品解除] - [転写ベルトユニット] で、カウンターをリセットします。

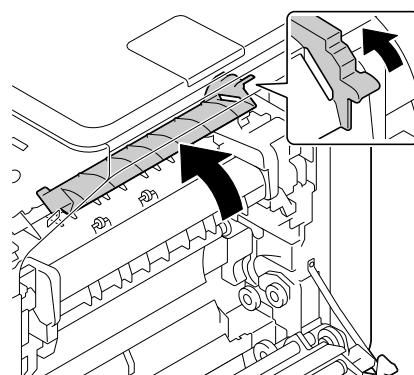
2.2.6 定着ユニットを交換する

定着ユニット交換のメッセージが表示されてからでも印刷できますが、印字品質が低下しますので、すみやかに交換してください。

- 1 本機の電源を切ります。
- 2 レバーを引き (1)、右ドアを開きます (2)。
→ 右ドアを開く時は、必ず手差しトレイをたたんでから開いてください。



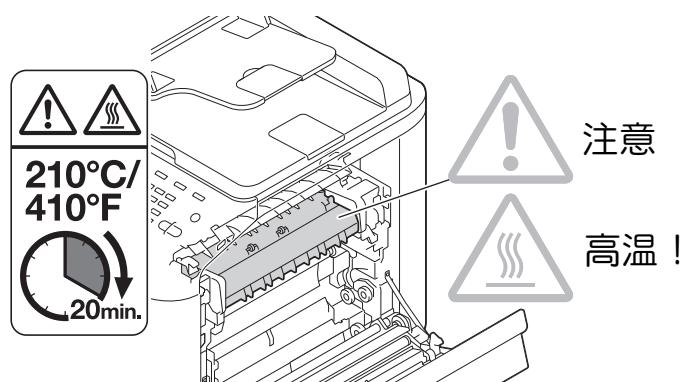
- 3 定着力バーを開き、20分以上お待ちください。



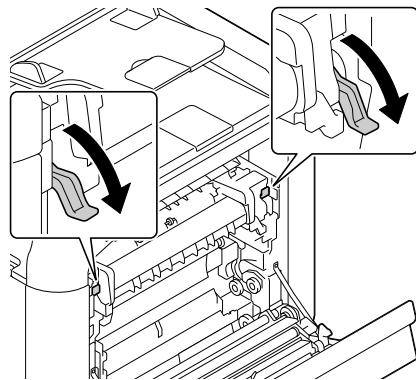
△注意

△高温！

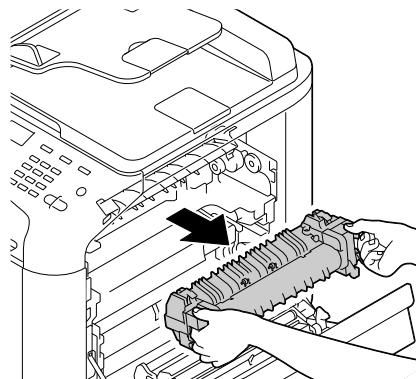
定着部は非常に高温になっています。やけどの原因となりますので、電源を切ったあと、各ドアやカバーを開いた状態で20分以上放置し、定着部が室温になってから交換してください。



4 左右のレバーを下げます。



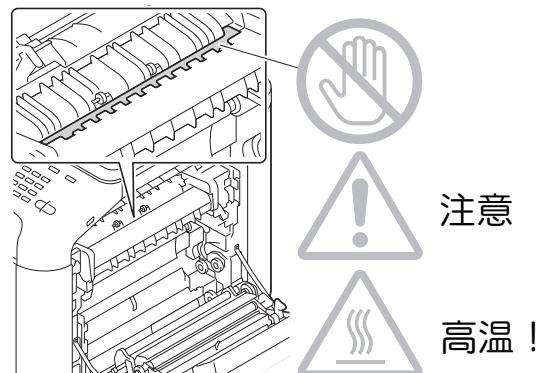
5 定着ユニットを取り外します。



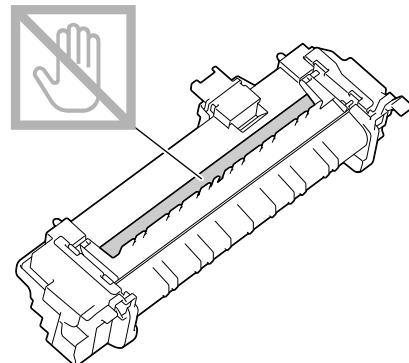
△注意

△高温！

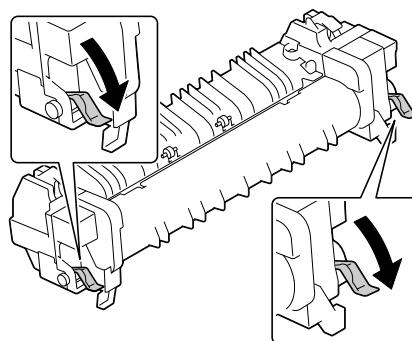
ローラに触れないでください。やけどのおそれがあります。



- 6 新しい定着ユニットを梱包箱から取出します。
→ 定着ローラーの表面には触らないでください。

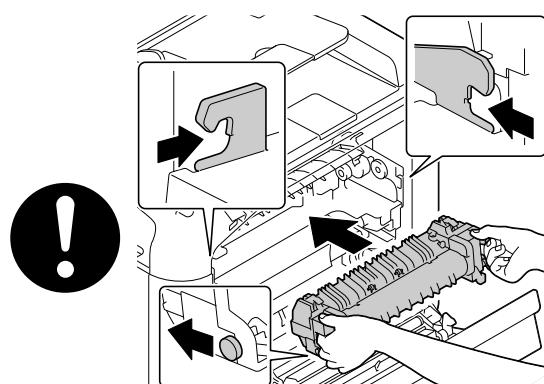


- 7 下部のレバーを下げます。

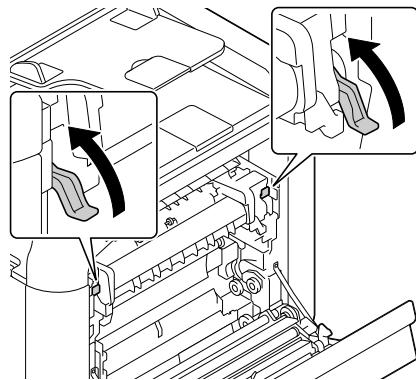


- 8 新しい定着ユニットを固定されるまで奥に入れます。

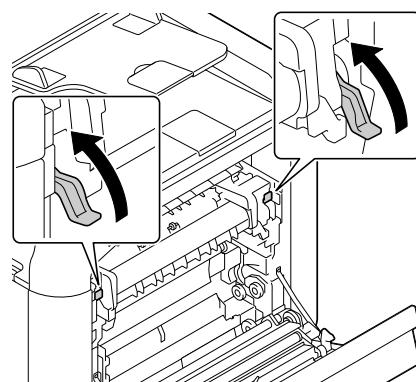
△注意
確実にロックしてください。ロックが不十分な場合、セット不良検知するおそれがあります。



9 下部のレバーを上げます。

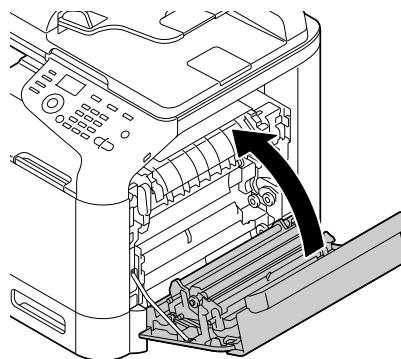


10 定着力バーを閉じます。



11 右ドアを閉じます。

→ 右ドアが閉じないときは、定着ユニットが正しくセットされているかを確認してください。



12 [設定メニュー] - [管理者設定] - [環境設定] - [エキスパート調整] - [ライフ] - [新品解除] - [定着ユニット] で、カウンターをリセットします。

3

紙づまりを処理する

3 紙づまりを処理する

3.1 紙づまりを防ぐには

紙づまりを防ぐために、次のことを確認してください。

- 用紙は本機の仕様に合っていますか？
- 用紙（特に給紙される側）は平らですか？
- 本機は表面が固く、平らで、安定した水平な場所に置いてありますか？
- 用紙は湿気の多い場所を避けて保管されていますか？
- トレイに用紙をセットしたら、常に用紙ガイドを用紙サイズに合わせていますか？（用紙ガイドが用紙サイズに合っていないと、印刷品質の低下や紙づまり、本機の破損の原因になります。）
- 用紙は、印刷する面を上にしてトレイにセットしていますか？（用紙の包装ラベルに用紙の印刷面を示す矢印がかれていることがあります。）

紙づまりを防ぐために、次のことは避けてください。

- 折られた用紙、しわのある用紙、エンボス加工されている用紙、曲がった用紙はセットしないでください。
- 紙づまりを起こした用紙をもう一度セットしないでください。
- 重なっている用紙はセットしないでください。（用紙が重なって給紙される場合は、いったんトレイから取り出し、さばいてください。）
- 異なる種類・サイズ・坪量の用紙を同時にセットしないでください。
- 給紙トレイの最大容量以上に用紙をセットしないでください。
- 排紙トレイの最大容量以上の用紙を置いたままにしないでください。（排紙トレイは、普通紙 150 枚または、特殊紙 10 枚まで排紙できます。150 枚以上の普通紙または 10 枚以上の特殊紙を置いたままにすると、紙づまりの原因になります。）

3.2 紙づまりが発生したとき

故障を防ぐため、紙づまりを起こした用紙がやぶれないようにゆっくりと取除きます。大きくても小さくても紙片が本機内に少しでも残ると、用紙送りできなくなり、紙づまりの原因となります。

△ 注意

- 定着部の前の段階では、印刷イメージは定着されていません。印刷面に触るとトナーが手に付く場合がありますので、つまたの用紙を取り除くときには印刷面に触れないように注意してください。また、本機内部にトナーをこぼさないでください。
- 定着されていないトナーは、手や衣服などを汚す場合があります。トナーが衣服についたときは、できる範囲で軽く払ってください。それでも衣服に残る場合は、お湯を使わず冷水ですすいでください。トナーが肌についたときは、水または中性洗剤で洗ってください。
- トナーが目に入ったときは、すぐに冷水で洗い、医師に相談してください。

3.2.1 紙づまり発生時の画面について

本機で紙づまりが発生すると、メッセージウィンドウ上に紙づまりが発生したことを通知するメッセージが表示されます。



参考

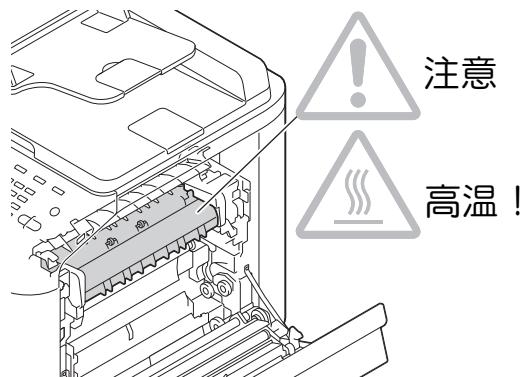
紙づまりの処理をした後でも、紙づまりのメッセージが表示されている場合は、本機のドアの開閉を行つてください。

3.2.2 手差しトレイ／転写ローラーでの紙づまり処理

△注意

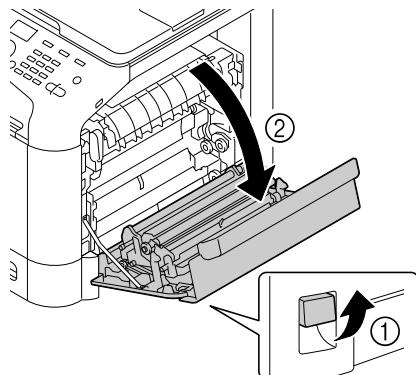
△高温！

定着部周辺は高温になっています。火傷の原因となりますので、指定されたつまみやダイヤル以外の部分には触れないように注意してください。高温部に手などが触れてしまった場合は、すぐに冷たい水で冷やし、医師にご相談ください。

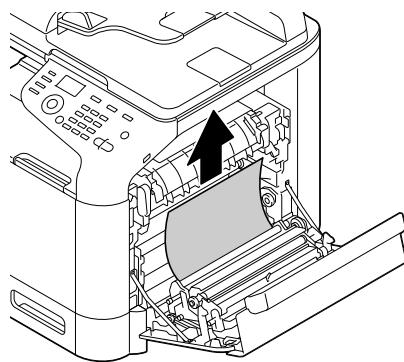


処理手順

- 1 レバーを引き (1)、右ドアを開きます (2)。
→ 右ドアを開く時は、必ず手差しトレイをたたんでから開いてください。

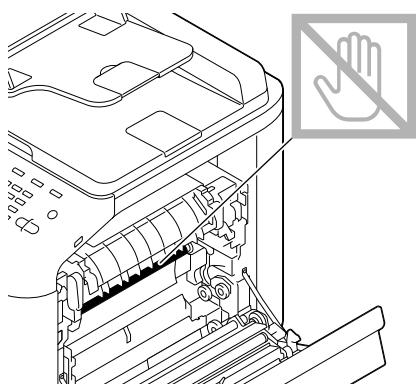


- 2 つまった用紙をゆっくりと引出します。

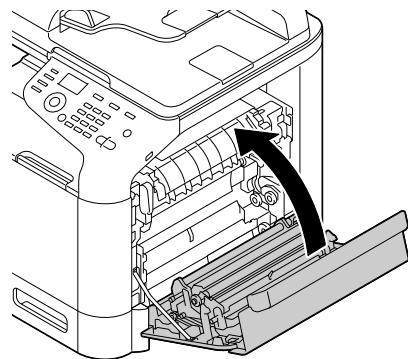


重要

転写ベルトや転写ローラーの表面に触れると、印刷画質が低下する可能性があります。転写ベルトや転写ローラーの表面に触れないように注意してください。



3 右ドアを閉じます。

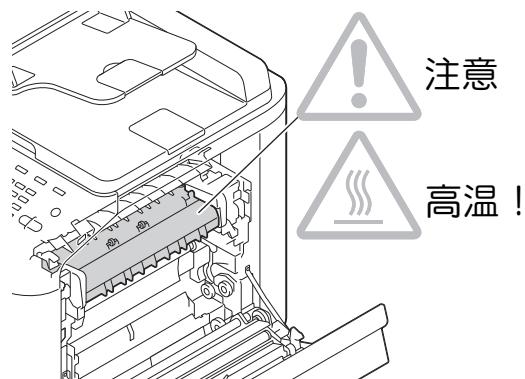


3.2.3 トレイ 1 での紙づまり処理

△注意

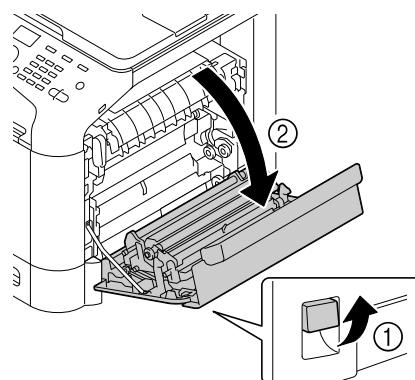
△高温！

定着部周辺は高温になっています。火傷の原因となりますので、指定されたつまみやダイヤル以外の部分には触れないように注意してください。高温部に手などが触れてしまった場合は、すぐに冷たい水で冷やし、医師にご相談ください。

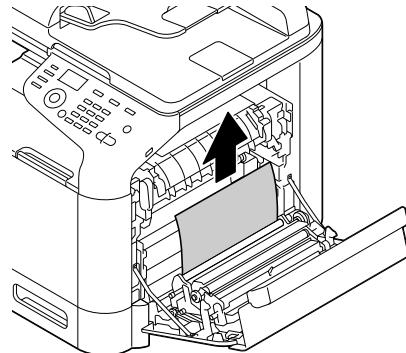


処理手順

- 1 レバーを引き（1）、右ドアを開きます（2）。
- 右ドアを開く時は、必ず手差しトレイをたたんでから開いてください。

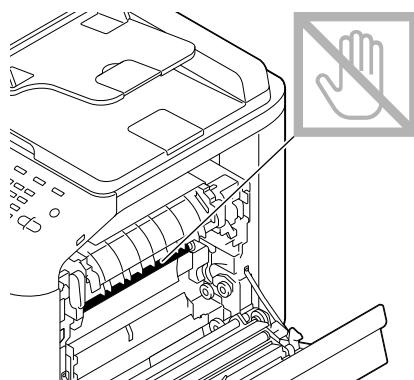


2 つまった用紙をゆっくりと引出します。

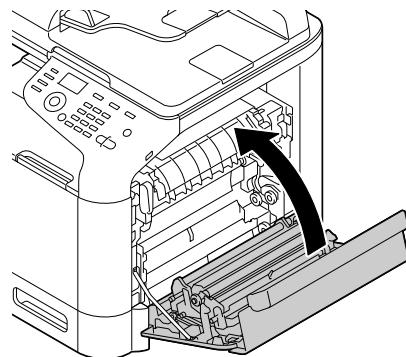


重要

転写ベルトや転写ローラーの表面に触ると、印刷画質が低下する可能性があります。転写ベルトや転写ローラーの表面に触れないように注意してください。

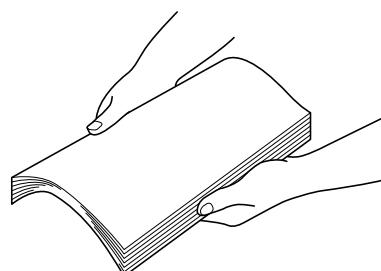


3 右ドアを閉じます。



4 トレイ 1 を引出し、トレイ内に残っている用紙を取出します。

5 取出した用紙をさばいてから用紙の端をそろえます。



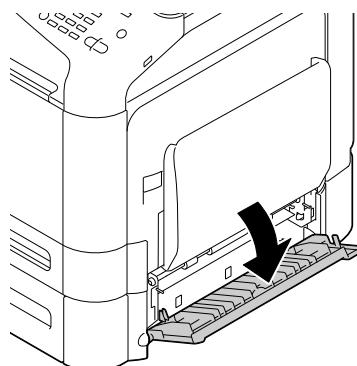
6 用紙をセットして、トレイ 1 を閉じます。

3.2.4 トレイ 2 での紙づまり処理

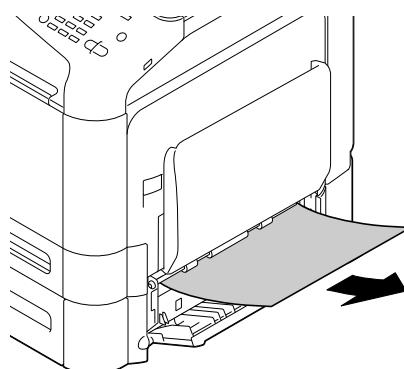
- ✓ トレイ 2 は、オプションの給紙ユニットを装着している場合に利用できます。

1 トレイ 2 の右ドアを開きます。

→ トレイ 2 の右ドアを開く時は、必ず手差しトレイをたたんでから開いてください。



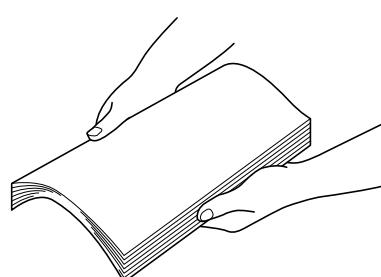
2 つまった用紙をゆっくりと引出します。



3 トレイ 2 の右ドアを閉じます。

4 トレイ 2 を引出し、トレイ内に残っている用紙を取出します。

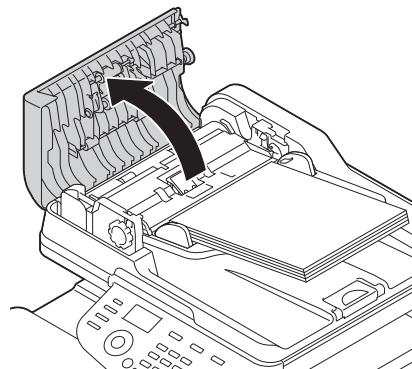
5 取出した用紙をさばいてから用紙の端をそろえます。



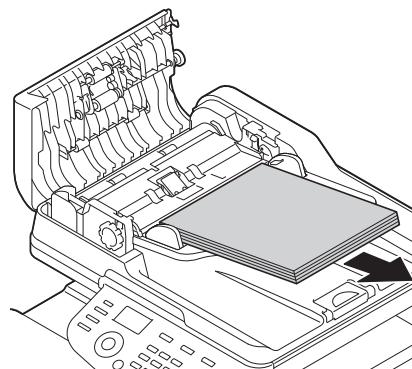
6 用紙をセットして、トレイ 2 を閉じます。

3.2.5 ADF での紙づまり処理

- 1 ADF カバーを開きます。

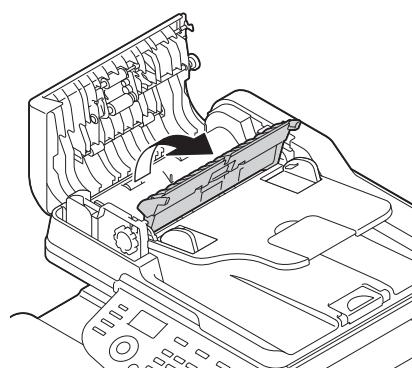


- 2 ADF の原稿給紙トレイから残っている原稿を取り除きます。

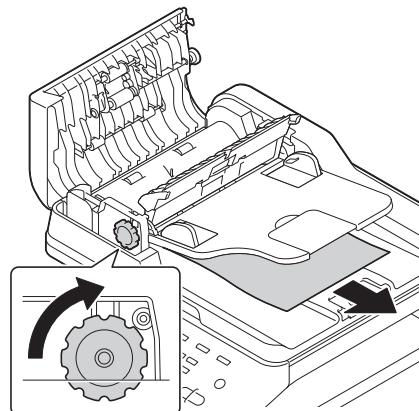


- 3 ガイドを開きます。

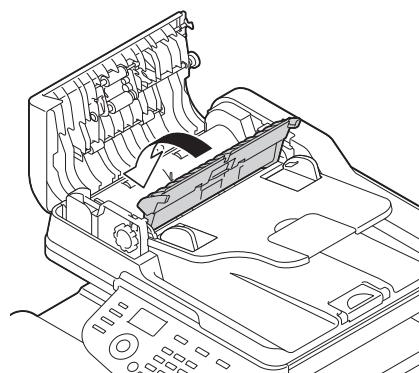
→ つまっている原稿を確認します。



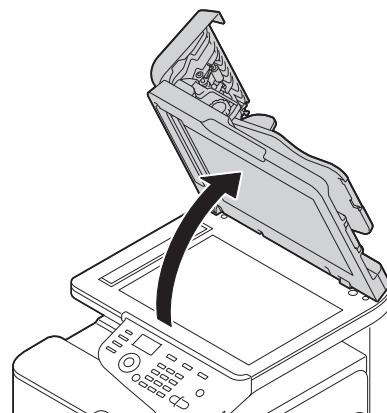
4 操作回転ノブを回して、つまっている原稿を取除きます。



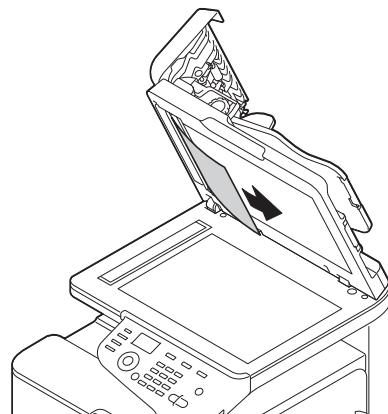
5 ガイドを閉じます。



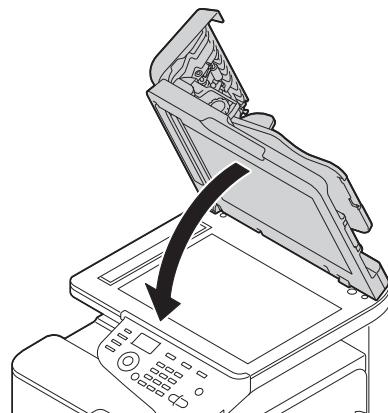
6 ADFを開きます。



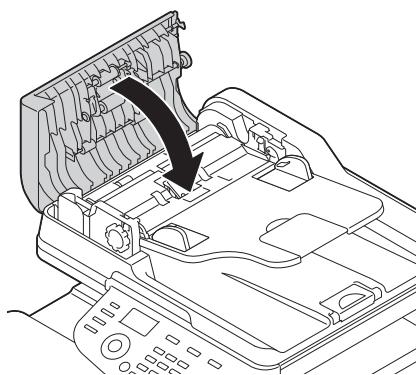
7 つまっている原稿を取除きます。



8 ADF を閉じます。

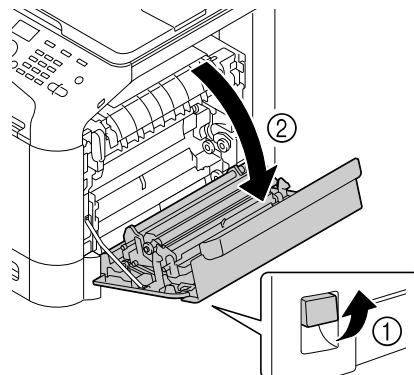


9 ADF カバーを閉じます。

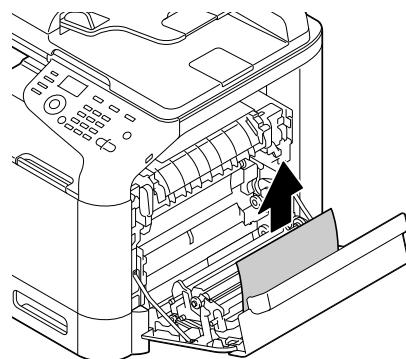


3.2.6 両面プリントユニットでの紙づまり処理

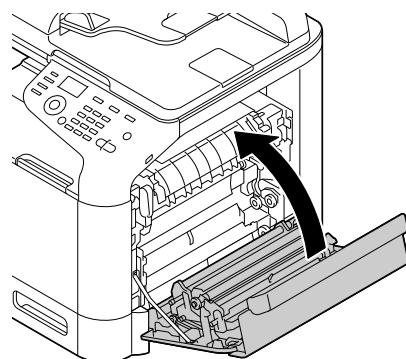
- 1 レバーを引き（1）、右ドアを開きます（2）。
- 右ドアを開く時は、必ず手差しトレイをたたんでから開いてください。



- 2 つまった用紙をゆっくりと引出します。



- 3 右ドアを閉じます。

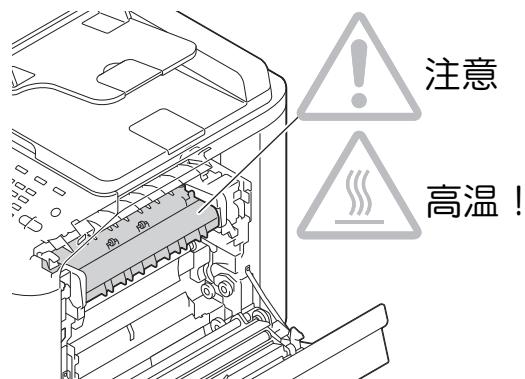


3.2.7 定着ユニットでの紙づまり処理

△注意

△高温！

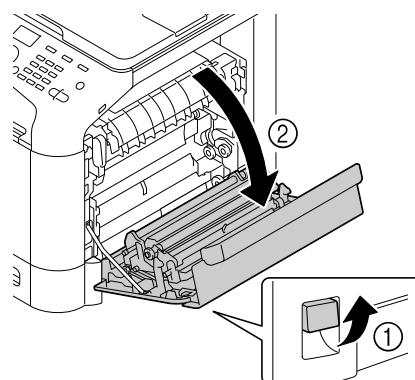
定着部周辺は高温になっています。火傷の原因となりますので、指定されたつまみやダイヤル以外の部分には触れないように注意してください。高温部に手などが触れてしまった場合は、すぐに冷たい水で冷やし、医師にご相談ください。



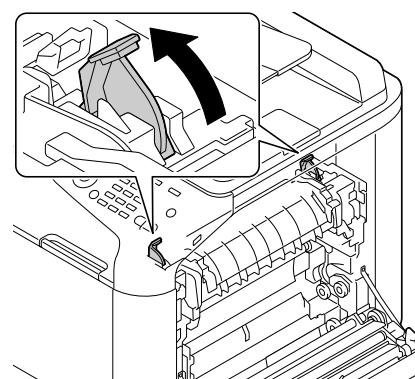
処理手順

1 レバーを引き (1)、右ドアを開きます (2)。

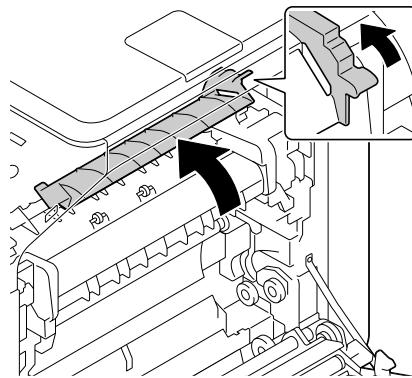
→ 右ドアを開く時は、必ず手差しトレイをたたんでから開いてください。



2 レバー (2箇所) を押し上げます。



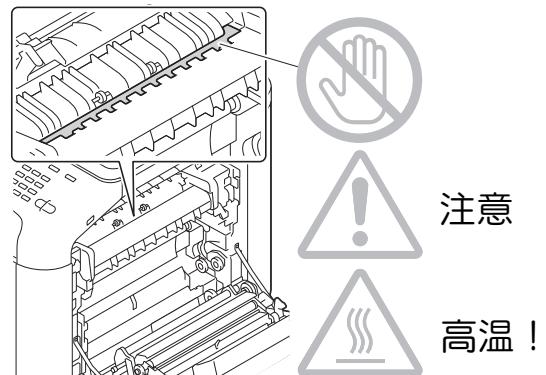
3 定着力バーを開きます。



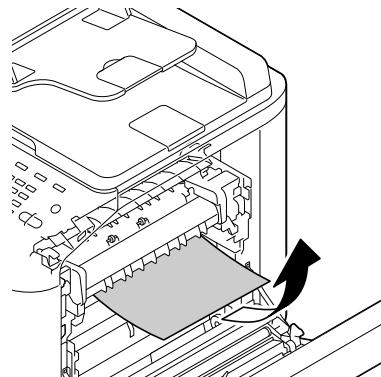
△注意

△高温！

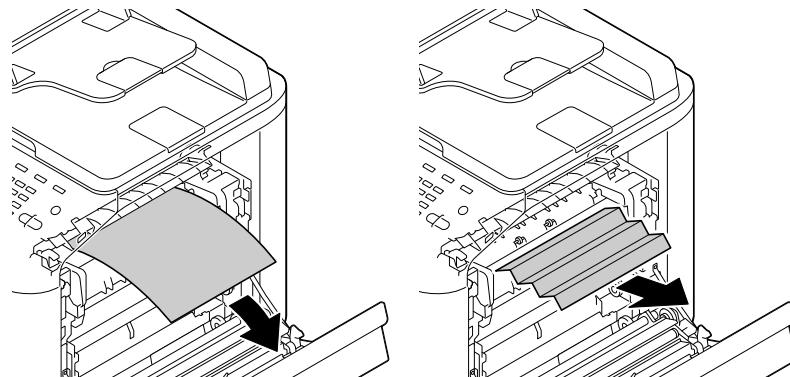
ローラに触れないでください。やけどのおそれがあります。



4 つまった用紙をゆっくりと引出します。

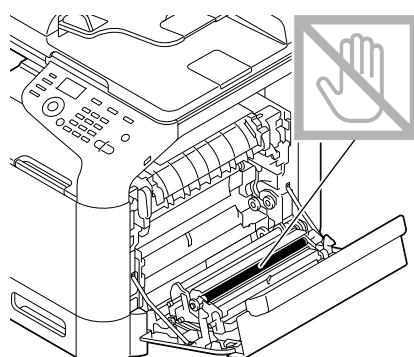


→ 下側に取除くことができない場合は、定着ユニットの上側から取除きます。

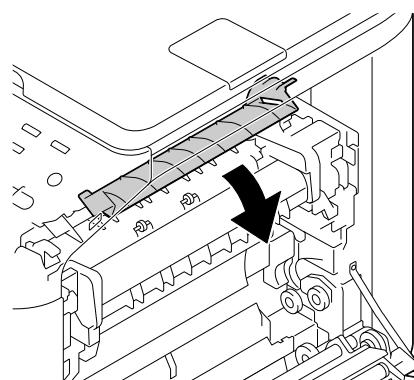


重要

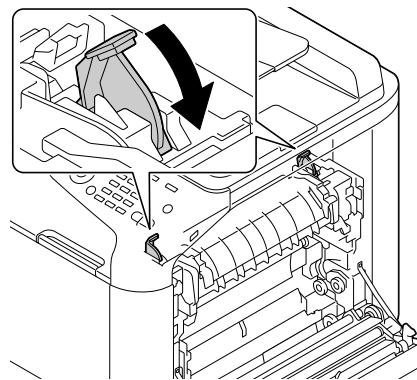
転写ベルトや転写ローラーの表面に触れると、印刷画質が低下する可能性があります。転写ベルトや転写ローラーの表面に触れないように注意してください。



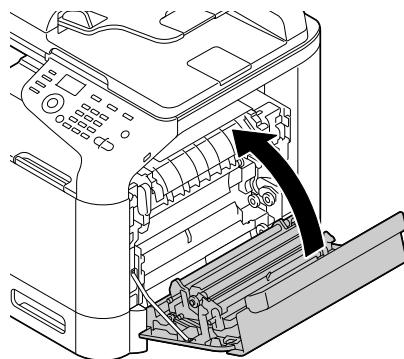
5 定着力バーを閉じます。



6 レバー（2箇所）を押し下げます。



7 右ドアを閉じます。



3.3 紙づまりのトラブルシューティング

症状	原因	処置のしかた
複数の用紙が重なって給紙される	用紙の先端がそろっていない。	用紙を取出し、用紙の端をそろえてセットしなおしてください。
	用紙が湿気を帯びている。	湿った用紙を取出し、新しい乾いた用紙に替えてください。
紙づまりのメッセージが消えない	本機をリセットする必要がある。	本機の右ドアを開閉してリセットしてください。
	本機内につまつた紙、紙片が残っている。	用紙が通る場所を再確認し、紙づまりがすべて取除かれているか確認してください。
両面印刷の紙づまりが起きている	対応していない用紙（対象外のサイズ、厚さ、種類の用紙）を使用している。	弊社推奨の用紙を使用してください。 対応用紙については、「ユーザーズガイドはじめにお読みください」の6章「用紙をセットする」をごらんください。
		60 ~ 90 g/m ² の普通紙（再生紙）、91 ~ 210 g/m ² の厚紙で両面印刷ができます。プリンタードライバーで用紙種類を正しく設定してください。 対応用紙については、「ユーザーズガイドはじめにお読みください」の6章「用紙をセットする」をごらんください。
		異なる種類の用紙を混ぜてセットしないでください。
ADF で紙づまりが起きている	対応していない原稿を使用している。	本機が対応する原稿を使用してください。 対応原稿サイズについては、「ユーザーズガイドはじめにお読みください」の5章「原稿をセットする」をごらんください。
	原稿の枚数が最大積載量を超えている。	最大積載量を超えている原稿を取除き、ADF の原稿枚数を減らしてセットしなおしてください。
	ガイド板の幅が、原稿サイズに合うように調節されていない。	ADF のガイド板を原稿サイズに合うように調節してください。

症状	原因	処置のしかた
給紙トレイで紙づまりが起きる	給紙トレイ内で用紙が正しい位置にセットされていない。	つまった紙を取り除き、給紙トレイに正しく用紙をセットしなおしてください。
	給紙トレイ内の用紙枚数が最大補給量を超えている。	最大補給量を超えている用紙を取り除き、給紙トレイ内の用紙の枚数を減らしてセットしなおしてください。
	用紙ガイドの幅が、用紙サイズに合うように調節されていない。	給紙トレイ内の用紙ガイドを用紙サイズに合うように調節してください。
	給紙トレイ内の用紙が曲がったりしわになったりしている。	曲がった用紙やしわになった用紙を取り除き、新しい用紙に替えてください。
	用紙が湿気を帯びている。	湿気のある用紙を取り除き、新しい乾いた用紙に替えてください。
	封筒がトレイ 1/2 にセットされている。	封筒は手差しトレイにセットしてください。
	トレイ 2 に厚紙、ラベル紙、はがき、光沢紙、レターへッドがセットされている。	厚紙、ラベル紙、はがき、光沢紙、レターへッドはトレイ 1 または手差しトレイにセットしてください。
	ラベル紙が正しくない向きにセットされている。	ラベル紙の向きを正しい向きにセットしてください。
	封筒が正しくない向きにセットされている。	封筒はフタを上側にしてセットしてください。 フタが封筒の長辺にある場合は、フタを本機側にセットしてください。
	対応していない用紙（対象外のサイズ、厚さ、種類の用紙）を使用している。	弊社推奨の用紙を使用してください。 対応用紙については、「ユーザーズガイドはじめにお読みください」の6章「用紙をセットする」をごらんください。
	給紙ローラーが汚れている。	給紙ローラーを清掃してください。詳しくは、1-6 ページをごらんください。



特定の場所で紙づまりが頻繁に起こる場合は、その場所について確認、修理、清掃が必要です。

4

トラブルシューティング

4 トラブルシューティング

4.1 電源が入らないとき

電源スイッチの状態を確認してください。

- 本機の電源プラグがコンセントにしっかりと入っているか確認してください。またブレーカーが落ちていないか確認してください。
- 電源スイッチがONになっているか確認してください。

4.2 メッセージウィンドウが表示されないとき

本機を操作せずに一定時間経過した場合は、本機が節電状態になり、メッセージウィンドウの表示が消えていることがあります。

次の点を確認してください。

- コピー / 電源を押してみてください。本機が節電状態になっている場合は、コピー / 電源を押すとメッセージウィンドウが表示されます。
- 電源スイッチがONになっているか確認してください。

4.3 プリントできないとき

4.3.1 プリントできない

トラブルの内容	チェックポイント	対処方法
コンピューター上の画面に「プリンターが接続されていない」または「印刷エラー」という内容のメッセージが表示される。	電源は入っていますか？	本機の電源スイッチを確認してください。ハブを使用している場合は、ハブの電源も確認してください。
	ErP オートパワー OFF 状態になっていませんか？	ErP オートパワー OFF 状態になっていると、ジョブの受信ができません。コピー / 電源を押して ErP オートパワー OFF 状態を解除してください。
	別のプリンターを指定していませんか？	指定しているプリンター名を確認してください。
	ネットワークケーブルまたは USB ケーブルが外れていませんか？	ケーブルが正しく接続されているか確認してください。ハブを使用している場合は、ハブとの接続も確認してください。
	本機側でエラーが発生していませんか？	本機の操作パネルを確認してください。
コンピューター上の画面にポストスクリプトエラーが表示される。	コンピューターのメモリーが不足していませんか？	テスト印刷で印刷できるか確認してください。正しくテスト印刷できた場合、本機やプリンタードライバーに問題はありませんので、メモリーを不足させている要因を除去してください。正しくテスト印刷できなかった場合は、本機やプリンタードライバーの問題を解決してください。
	アプリケーションソフトウェアの設定によるエラーが考えられます。	アプリケーションソフトウェアの取扱説明書などを参考に、設定を確認してください。
	ファイルの印刷設定が間違っていませんか？	設定を変えて、再度印刷してみてください。

トラブルの内容	チェックポイント	対処方法
コンピューター側の印刷処理は終了しているのに、印刷が開始されない。	別のプリンターを指定していませんか？	指定しているプリンター名を確認してください。
	ネットワークケーブルまたはUSBケーブルが外れていませんか？	ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ハブを使用している場合は、ハブとの接続も確認してください。
	本機側でエラーが発生していませんか？	本機の操作パネルを確認してください。
	未処理のジョブが本機に残っていて、処理待ち状態になっていませんか？	Web Connection の [ジョブ] - [処理中ジョブ] で、ジョブの順番を確認してください。
	印刷実行時に [保存] を指定していませんか？	目的のファイルがハードディスクに保存されていないか確認してください。
	印刷実行時に [機密印刷] を指定していませんか？	目的のファイルがハードディスクに保存されていないか確認してください。
	部門管理している場合、部門名やパスワードが間違っていますか？	部門名やパスワードを正しく入力してください。
	ユーザー認証を設定している場合、ユーザー名やパスワードが間違っていますか？	ユーザー名やパスワードを正しく入力してください。
	コンピューターのメモリーが不足していますか？	テスト印刷で印刷できるか確認してください。 正しくテスト印刷できた場合、本機やプリンタードライバーに問題はありませんので、メモリーを不足させている要因を除去してください。 正しくテスト印刷できなかった場合は、本機やプリンタードライバーの問題を解決してください。
	ネットワークで接続している場合、プリンターコントローラーとのネットワークが確立されていますか？	ネットワーク管理者に確認してください。
機密印刷で印刷できない。	本機側でセキュリティ強化モードになっていませんか？	セキュリティ強化モードでの認証設定を行ってください。 セキュリティ強化モードでの認証設定については、[ユーザーズガイド 設定キーの説明] の 6 章「管理者設定」の [セキュリティ強化設定] の説明をごらんください。
	本機で [パスワード規約] が [ON] になっていませんか？	[パスワード規約] が [ON] の場合は、パスワード規約に適合したパスワードを設定してください。 詳しくは、[ユーザーズガイド 設定キーの説明] の 6 章「管理者設定」の [セキュリティ詳細] - [パスワード規約] の説明をごらんください。
コンピューターから HDD 保存したファイルが消えてしまった。	本機側でハードディスクのファイルが削除される設定になっていますか？	本機側のハードディスク設定を確認してください。ハードディスクのファイル削除設定については、[ユーザーズガイド 設定キーの説明] の 6 章「管理者設定」の [ジョブ保持タイムアウト] の説明をごらんください。

トラブルの内容	チェックポイント	対処方法
ユーザー認証または部門管理で印刷できない。	ユーザー名／部門名／パスワードが間違っていますか？	正しいユーザー名／部門名／パスワードを入力してください。
	プリンタードライバーでユーザー認証または部門管理機能が有効になっていますか？	プリンタードライバーでユーザー認証または部門管理を有効にしてください。
	お使いのユーザー名／部門名で印刷が許可されていますか？	お使いのユーザー名／部門名が印刷を許可されているかどうかを確認してください。
ユーザー認証で、[パブリックユーザー]を選択したがプリントできない。	本機側でパブリックユーザーのプリントが許可されていますか？	パブリックユーザーのプリントが許可されているかどうかを確認してください。許可されていない場合は、パブリックユーザーのプリントを許可してください。
プリンタードライバー上で項目を選べない。	機能によっては組合わせできない場合があります。	グレー表示の部分は設定できません。
コンピューター画面上に「設定できない」「機能が解除される」内容の「競合」メッセージが表示される。	組合せできない機能を設定していませんか？	内容を確認し、機能を指定しなおしてください。
設定したとおりに印刷できない。	正しく設定されていない可能性があります。	プリンタードライバーの各設定項目を確認してください。
	プリンタードライバー上では組合せて設定できても、本機では組合せができないことがあります。	アプリケーション側を正しく設定してください。
画像がうまく印刷されない。	コンピューターのメモリーが不足していますか？	画像を簡単なものにして、データ量を減らしてください。
指定した給紙トレイから給紙されない。	指定した給紙トレイに必要なサイズ／方向の用紙が入っていますか？	給紙トレイに適切なサイズ／方向の用紙をセットしてください。

4.3.2 印刷品質の問題

トラブルの内容	原因	対処方法
何も印刷されない。	トナーカートリッジが壊れている。	トナーカートリッジを取出して確認してください。壊れている場合は交換してください。
	1つ以上のイメージングユニットが壊れている。	イメージングユニットを取り出し、損傷がないか確認してください。必要であれば、イメージングユニットを交換してください。
	用紙が湿気を帯びている。	用紙を保管する場所の湿度を調節してください。湿った用紙を取り出し、新しい乾いた用紙に替えてください。
	プリンタードライバーの用紙設定と実際に本機にセットされている用紙が合っていない。	本機に正しい用紙をセットしてください。
	電源が本機の仕様に合っていない。	仕様に合った電源を使用してください。
	複数の用紙が同時に給紙されている。	給紙トレイから用紙を取り出し、静電気が起きていないか確認してください。用紙をさばいてから給紙トレイに戻してください。
まっ黒または一面カラーで印刷される。	用紙が給紙トレイに正しくセットされていない。	用紙を取り出し、用紙の端をそろえて給紙トレイに戻し、用紙ガイドを調節してください。
	トナーカートリッジが壊れている。	トナーカートリッジを取出して確認してください。壊れている場合は交換してください。
印刷が薄い。	1つ以上のイメージングユニットが壊れている。	イメージングユニットを取り出し、損傷がないか確認してください。必要であれば、イメージングユニットを交換してください。
	レーザーレンズが汚れている。	レーザーレンズを清掃してください。
	用紙が湿気を帯びている。	湿った用紙を取り出し、新しい乾いた用紙に替えてください。
	トナーカートリッジ内のトナーが残り少なくなっている。	トナーカートリッジを交換してください。
	トナーカートリッジが壊れている。	トナーカートリッジを取出して確認してください。壊れている場合は交換してください。
	用紙の種類が正しく設定されていない。	厚紙、封筒、ラベル紙、はがき、光沢紙、両面不可紙、特殊紙、レターヘッドに印刷する場合は、プリンタードライバーで用紙の種類を指定してください。
印刷が濃い。	原稿が原稿ガラスから浮き上がっている。	原稿が原稿ガラスに密着するようにセットしてください。
	トナーカートリッジが壊れている。	トナーカートリッジを取出して確認してください。壊れている場合は交換してください。
	1つ以上のイメージングユニットが壊れている。	イメージングユニットを取り出し、損傷がないか確認してください。必要であれば、イメージングユニットを交換してください。
	コピーの濃度設定が濃すぎる。	コピーの濃度を薄く設定してください。

トラブルの内容	原因	対処方法
画像がにじむ。 背景が汚れる。 光沢にムラがある。	トナーカートリッジが壊れている。	トナーカートリッジを取出して確認してください。壊れている場合は交換してください。
	1つ以上のイメージングユニットが壊れている。	イメージングユニットを取り出し、損傷がないか確認してください。必要であれば、イメージングユニットを交換してください。
	原稿カバーパッドが汚れている。	原稿カバーパッドを清掃してください。
	原稿ガラスが汚れている。	原稿ガラスを清掃してください。
濃度が均一でない。	トナーカートリッジが壊れている。	トナーカートリッジを取出して確認してください。壊れている場合は交換してください。
	1つ以上のトナーカートリッジ内のトナーが残り少なくなっている、または壊れている。	トナーカートリッジを交換してください。
	本機が水平に置かれていない。	本機を平らで、固く、安定した、水平な面（傾き±1°以内）に置いてください。

4.3.3 サーバーとクライアント OS のビット数が違うとき

プリントサーバーが Windows Server 2008/Server 2008 R2/Server 2012/Server 2012 R2 で、クライアントコンピューターと OS のビット数が異なる場合、プリントサーバーに追加ドライバーを正しくインストールできることあります。

この問題は、プリントサーバーに追加ドライバーをインストールするときに、異なるビット数の OS のセットアップ情報ファイル (ntprint.inf) を指定することで解決できます。

ここでは、プリントサーバーとは別のコンピューターにあるセットアップ情報ファイルを指定して、追加ドライバーをインストールする方法を説明します。



参考

- あらかじめ、プリントサーバーとは別のクライアントコンピューターを準備して、プリントサーバーとは違うビット数の OS をインストールしてください。
- プリントサーバー側で、クライアントコンピューターのシステムドライブを、ネットワークドライブとして割当てます。あらかじめ、割当てるドライブを共有するように設定する必要があります。

ここでは例として、プリントサーバーに Windows Server 2008 (32bit)、クライアントコンピューターに Windows Vista (64bit) をインストールした場合の操作について説明します。

- 1 クライアントコンピューターの OS がインストールされているドライブ (通常は C ドライブ) を、共有するように設定します。
- 2 手順 1 で共有したクライアントコンピューターのドライブ (例: 「C」) を、プリントサーバーでネットワークドライブ (例: 「z」) として割当てます。
- 3 プリントサーバーに 32bitOS 用のドライバーをインストールします。
- 4 インストールしたドライバーのプロパティ画面を開きます。
- 5 [共有] タブを選び、[このプリンタを共有する] をチェックします。
- 6 [追加ドライバ] をクリックします。
追加ドライバー画面が表示されます。
- 7 [プロセッサ] の列の [x64] をチェックし、[OK] をクリックします。
- 8 64bitOS 用のドライバーがあるフォルダーを指定します。
セットアップ情報ファイルを要求する画面が表示されます。
- 9 [参照] をクリックし、ネットワークドライブを割当てたクライアントコンピューターにある、セットアップ情報ファイル [ntprint.inf] を指定します。
 - 以下のファイルを指定します。
[z:\Windows\System32\DriverStore\FileRepository\ntprint.inf_xxx]
上記のパスで、「z」は割当てたネットワークドライブです。また、最後の「_xxx」は、ドライバーのバージョンによって異なります。
 - お使いのクライアントコンピューターによっては、セットアップ情報ファイルが格納されている場所が異なる場合があります。[ntprint.inf] と同じ階層に [amd64] というフォルダーが存在する場合、その配下に 64bitOS 用のセットアップ情報ファイルを指定してください。また、32bit 用 OS のドライバーを追加インストールする場合は、[ntprint.inf] と同じ階層に [i386] というフォルダーがあるセットアップ情報ファイルを指定してください。
- 10 [開く] をクリックします。
インストールが開始されます。
- 11 インストールが完了したら、[閉じる] をクリックします。
これで、64bitOS 用のドライバーの追加インストールが完了しました。

4.4 ネットワークスキャンできないとき

トラブルの内容	チェックポイント	対処方法
送信できない。	送信しようとしている E-mail1 通あたりの容量が、SMTP サーバーが受信できる最大容量を超えていませんか？	E-mail1 通あたりの容量が SMTP サーバーが受信できる最大容量を超えている場合、エラーとなり送信できません。
	送信の手順は正しいですか？	送信手順を確認して、もう 1 度送信してください。
	ネットワークの設定や接続は正しいですか？	ネットワークの設定や接続を確認してください。
	本機の E-mail アドレスは設定されていますか？	本機の E-mail アドレスを確認し、設定してください。
	ケーブル類が正しく接続されていますか？	ネットワークケーブルが正しく接続されているか確認してください。
スキャンしたデータを指定したコンピューターに送信(SMB 送信) できない。	フォルダーの指定が間違っていますか？	送信先のフォルダーを「/ (スラッシュ)」で区切ると、フォルダーを指定できません。送信先のフォルダーは「¥」で区切ってください。
	適切な認証方式を使用していますか？	データの送信先が Mac OS X 10.3.x 以前の場合は、NTLMv1 認証でデータを送信してください。Mac OS X 10.4.x 以降の場合は、NTLMv2 認証でデータを送信してください。
	名前が 13 文字以上のフォルダーを指定していませんか？	Mac OS X のフォルダーにスキャンしたデータを送信する場合、名前が 12 文字以内のフォルダーを指定してください。
スキャンしたデータを指定したコンピューターに送信(SMB 送信) するとき、動作が遅い。	[LLMNR] が有効になっていませんか？	Web Connection で [LLMNR] を無効にしてください。
スキャンしたデータを指定したコンピューターに送信(SMB 送信) するとき、「サーバー接続エラー」が発生する。	ネットワークケーブルが外れていますか？	ネットワークケーブルが正しく接続されているか確認してください。
	本機からのパケットが送信先まで届いていますか？	本機からのパケットが送信先まで届いているか確認してください。 届いていない場合は、以下のようない点を確認してください。 <ul style="list-style-type: none">新しいネットワークケーブルに変える。本機からパケットが出ていない場合は、本機の IP 設定を確認する。送信先の IP アドレスが正しく登録されているか確認する。
スキャンしたデータを指定したコンピューターに送信(SMB 送信) するとき、「ログインエラー」が発生する。	送信先の [ファイルパス] の設定が間違っていますか？	送信先の [ファイルパス] が正しく登録されているか確認してください。
	ドメイン運用していませんか？	ドメイン運用している場合は、ドメインユーザ名とローカルユーザ名を別にしてください。ドメインユーザ名とローカルユーザ名が同じ場合は、パスワードも同じにしてください。

4.5 ファクスできないとき

4.5.1 ファクス送信できない

トラブルの内容	チェックポイント	対処方法
送信できない。	送信の手順は正しいですか？	送信手順を確認して、もう1度送信してください。
	入力した相手のファクス番号は間違っていませんか？短縮宛先は、正しく登録されていますか？	短縮宛先を使用している場合、登録しているファクス番号が誤っていることがあります。短縮宛先リストをプリントするなどして、正しく登録されているか確認してください。
	電話回線の設定は正しいですか？	[ダイアル方式] はお使いの電話回線に合っていますか？設定を確認して、誤りがある場合は修正してください。
	モジュラーケーブルは正しく接続されていますか？	モジュラーケーブルが外れていませんか？モジュラーケーブルの接続を確認し、外れている場合は接続してください。
	TEL と LINE が逆に接続されていますか？モジュラーケーブルの接続を確認し、正しく接続し直してください。	TEL と LINE が逆に接続されていますか？モジュラーケーブルの接続を確認し、正しく接続し直してください。
受信側にトラブルはありませんか？		相手機の電源が切れている、用紙がないなどのトラブルはありませんか？受信側に電話をかけて確認してください。
宛先確認送信で、相手先に送信元のファクス番号が正しく登録されていますか？		相手先に登録されているファクス番号が正しいかどうか確認してください。または、宛先確認送信を無効に設定して送信してください。
PBX 環境でお使いの場合、[PBX 接続設定] は正しく設定されていますか？		[PBX 接続設定] を [ON] に設定し、ファクス番号の先頭に [E] を登録した相手にダイアルする場合、[PBX 接続設定] で外線番号が正しく登録されているか確認してください。 [PBX 接続設定] を [OFF] に設定して使用する場合は、外線番号に続けて、P (ポーズ) と相手のファクス番号を入力することで、外線に発呼することもできます。

4.5.2 ファクス受信できない

トラブルの内容	チェックポイント	対処方法
受信できない。	電源は入っていますか？	本機の電源スイッチを確認してください。 ハブを使用している場合は、ハブの電源も確認してください。
	ErP オートパワー OFF 状態になつていませんか？	ErP オートパワー OFF 状態になつていいると、ジョブの受信ができません。 コピー / 電源を押して ErP オートパワー OFF 状態を解除してください。
	手動受信に設定していませんか？	[受信方式] を [自動受信] に変更してください。 [受信方式] が [手動受信] に設定されている場合は、手動で受信してください。
	モジュラーケーブルは正しく接続されていますか？	モジュラーケーブルが外れていませんか？ モジュラーケーブルの接続を確認し、外れている場合は接続してください。
	送信側から F コードで正しくない SUB アドレスが送信されませんか？	親機ボックスが設定されている場合、正しくない SUB アドレスを受信すると、通信エラーが発生し、受信できないうちがあります。送信側に SUB アドレスの設定を確認してください。
	ナンバーディスプレイ、ダイアルインなどの設定が、接続している通信回線と合っていますか？	設定が合っていないと受信できなことがあります。接続している通信回線については管理者に確認してください。
プリントされない。	PC-FAX 受信が設定されていませんか？	PC-FAX 受信が設定されている場合は、強制メモリー受信ボックスからファクスを印刷してください。
	強制メモリー受信が設定されていませんか？	強制メモリー受信が設定されている場合は、強制メモリー受信ボックスからファクスを印刷してください。
	用紙はセットされていますか？	用紙を補給してください。
	紙がつまっていますか？	つまっている用紙を取除いてください。
	トナーがなくなっていますか？	トナーがなくなると受信できません。 トナーカートリッジを交換してください。

4.6 コピーできないとき

トラブルの内容	チェックポイント	対処方法
コピーがスタートしない。	本機のドアを確実に閉じて いますか？	本機のドアを確実に閉めてください。
	原稿サイズに合った適正な 用紙が給紙トレイにセット されていますか？	適正なサイズの用紙を給紙トレイに セットしてください。
原稿が送られない。	ADF が浮いていませんか？	ADF を確実に閉じてください。
	仕様以外の原稿を使用して いませんか？	ADF にセットできる原稿の仕様を確認 してください。
	原稿を正しくセットしてい ますか？	原稿を正しくセットしてください。
画像がうすい。	濃度の設定が、うすくなつ ていませんか？	メイン画面（コピーモード）で【濃度】 を選び、濃度を調整してください。
	用紙が湿気をおびていませ んか？	新しい用紙に交換してください。
	原稿が原稿ガラスから浮上 がっていませんか？	原稿が原稿ガラスに密着するよう にセットしてください。
画像がこい。	濃度の設定が、こくなつ ていませんか？	メイン画面（コピーモード）で【濃度】 を選び、濃度を調整してください。
画像がにじむまたはぼける。	用紙が湿気をおびていませ んか？	新しい用紙に交換してください。
	原稿が原稿ガラスから浮上 がっていませんか？	原稿が原稿ガラスに密着するよう にセットしてください。
コピーした用紙の全体が汚 れる。	原稿ガラスが汚れていませ んか？	原稿ガラスを柔らかな布で乾拭きして ください。
	原稿カバーパッドが汚れていませんか？	柔らかな布に中性洗剤をつけ、原稿カバーパッドを清掃してください。
	第2原図、OHPフィルムなど の透明度の高い原稿を 使っていませんか？	原稿の上に白紙をのせてコピーしてく ださい。
	両面原稿を使っていませんか？	うすい紙の両面原稿の場合、裏面の原 稿内容が透けて、表面の原稿に写っ しまうことがあります。下地調整画面 で下地レベルをうすくしてください。
画像が傾いている。	原稿が正しくセットされて いますか？	原稿を原稿スケールに合わせて、正し くセットしてください。 原稿をADFにセットし、ガイド板を 原稿サイズに正しく合わせてください。
	ADFに適した原稿がセット されていますか？	ADFに適していない原稿の場合は、原 稿ガラスを使用してコピーしてく ださい。
	給紙トレイのガイド板が用 紙に正しく合わせてありま すか？	用紙端面にガイド板を正しく合わせて ください。
	カールの大きい用紙が給紙 トレイにセットされていますか？	用紙のカールを手でおして、給紙ト レイにセットしなおしてください。
コピーした用紙が反っつい る。	お使いになる用紙（再生紙 など）によっては反りが発 生する場合があります。	給紙トレイにセットされている用紙を 裏返してセットしなおしてください。
		吸湿していない、新しい用紙に交換し てください。

トラブルの内容	チェックポイント	対処方法
画像の周りが汚れる。	原稿カバーパッドが汚れていませんか？	柔らかな布に中性洗剤をつけ、原稿カバーパッドを清掃してください。
	原稿サイズより大きな用紙を選んでいませんか？ (等倍 100.0% コピー時)	原稿と同じサイズの用紙を選んでください。
	原稿サイズと用紙の向きが違っていませんか？ (等倍 100.0% コピー時)	原稿と同じサイズの用紙を選んでください。 または、原稿と同じ向きに用紙をセットしなおしてください。
	用紙サイズに合った縮小コピー倍率を選んでいますか？ (縮小コピー倍率手動入力時)	用紙サイズに合った倍率を選んでください。
両面>片面、両面>両面機能にならない。	組合せできない設定を選んでいませんか？	選んでいる設定の組合せをご確認ください。

4.7 おもなメッセージと処理のしかた

表示されたメッセージを確認し、正しい処置を行ってください。下記以外のメッセージが表示された場合は、メッセージに従って処理を行ってください。

警告メッセージ

メッセージ	説明	対処方法
[部単位印刷不可]	ハードディスク残量不足のため、部単位印刷できません。	1部のみ印刷され、自動的に解除されます。
[HDDの残容量少]	ハードディスクの残容量が少なくなっています。	必要に応じて、ハードディスクに保存されているデータを削除してください。
[IU 交換時期]	イメージングユニットが寿命です。	イメージングユニットを交換してください。 詳しくは、2-8 ページをごらんください。
[トナー交換時期]	トナーがなくなりました。	トナーカートリッジを交換してください。 詳しくは、2-3 ページをごらんください。
[転写ベルト交換時期]	転写ベルトが寿命です。印刷は可能ですが、印字品質は保証外です。	転写ベルトを交換してください。 詳しくは、2-19 ページをごらんください。
[転写ローラー交換時期]	転写ローラーが寿命です。印刷は可能ですが、印字品質は保証外です。	転写ローラーを交換してください。 詳しくは、2-17 ページをごらんください。
[定着ユニット交換時期]	定着ユニットが寿命です。印刷は可能ですが、印字品質は保証外です。	定着ユニットを交換してください。 詳しくは、2-25 ページをごらんください。
[廃トナーボトル交換時期]	廃トナーボトルがもうすぐいっぱいになります。	新しい廃トナーボトルを用意してください。
[IU 残量少]	イメージングユニットの寿命が近づいています。	指定されたイメージングユニットを準備してください。
[トナー残量少]	トナーが残り少なくなっています。	指定されたトナーカートリッジを準備してください。
[用紙を補給]	トレイに用紙がありません。	用紙を補給してください。
[HDD 誤装着]	ハードディスクが正しくありません。	[管理者設定] - [環境設定] - [セキュリティ設定] - [HDD 管理設定] - [HDD フォーマット] で、ハードディスクをフォーマットしてください。
[USB ハブはサポート外]	USB ポートにハブが接続されました。	USB ハブを取外してください。
[サポート外の USB デバイス]	USB ポートに未対応の USB 機器が接続されました。	USB 機器を取外してください。
[IEEE802.1X 認証失敗]	IEEE802.1X 認証が正常に実行されず、タイムアウトしました。	本機を再起動してください。
[IEEE802.1X 認証中]	IEEE802.1X 認証を実行しています。	認証が完了するまでお待ちください。
[Fax メモリ残量少]	FAX 保存領域の残容量が少なくなっています。	必要に応じて、蓄積原稿を消去してください。
[受信ジョブオーバー]	ファクス受信ジョブの登録数が容量を超えています。	ファクス受信ジョブを印刷するかキャンセルしてください。

エラーメッセージ

メイン画面に【エラーを確認】と表示されている場合は、操作パネルの▶を押すとエラーメッセージを全画面に表示します。

メッセージ	説明	対処方法
【オプションの構成が変化しています】 【電源をオフ / オンしてください】	電源が入った状態でオプション構成が変更されました。	本機を再起動してください。
【カバーが開いています】 【閉めてください】	カバーが開いています。	カバーを閉じてください。
【紙づまりです】	紙づまりが起きています。	用紙がつまっている場所を確認し、つまっている用紙を取除いてください。
【イメージングユニットをセットしてください】	イメージングユニットが正しく取付けられていません。	イメージングユニットを正しく取付け、すべてのドアを閉めてください。
【トナーカートリッジを装着してください】	トナーカートリッジが正しく取付けられていません。	トナーカートリッジの抜き差しを行って、すべてのドアを閉めてください。 詳しくは、2-3ページをごらんください。
【廃トナーボックスフル】 【交換してください】	廃トナーボトルがいっぱいになりました。	廃トナーボトルを交換してください。 詳しくは、2-14ページをごらんください。
【イメージングユニットを交換してください】	イメージングユニットが寿命を超えました。	イメージングユニットを交換してください。 詳しくは、2-8ページをごらんください。
【トナーカートリッジを交換してください】	トナーがなくなりました。	トナーカートリッジを交換してください。 詳しくは、2-3ページをごらんください。
【以下の用紙をセット】	指定したサイズの用紙がトレイにセットされていません。	表示されたトレイに正しい用紙をセットしてください。
【用紙がありません】	トレイに用紙がありません。	トレイに用紙を補給するか、トレイを変更して印刷してください。
【用紙が違います】	プリンタードライバーから指定したトレイにセットされている用紙サイズ／種類が、本体側でトレイに設定している用紙サイズ／種類と異なっています。	適切なサイズ／種類の用紙をトレイにセットし、セットした用紙サイズ／種類を操作パネルで正しく設定してください。
	操作パネルで設定したトレイの用紙サイズ／種類が、実際にトレイにセットされている用紙サイズ／種類と異なっています。	適切なサイズ／種類の用紙をトレイにセットし、セットした用紙サイズ／種類を操作パネルで正しく設定してください。
【排紙トレイの用紙を取り除いてください】	排紙トレイに排出された用紙の容量が、最大積載量に達しました。	排紙トレイの用紙を取除いてください。
【メモリー容量が不足しています】	メモリーで処理できる量以上のデータを受信しました。	ジョブをキャンセルし、データ容量を少なくしてから再度ジョブを実行してください。
	ファクスデータの保存領域がいっぱいになりました。	送信時の場合は、読み込み済みの原稿だけを送信するか、または手動で送信しなおしてください。 受信時の場合は、メモリーに保存されているデータを印刷するか、削除してください。

メッセージ	説明	対処方法
[ジョブを保存できません]	ハードディスクが装着されていません。本機がセキュリティ強化モードのときに、コンピューターからパスワードを設定せずに機密印刷が送信されました。	このエラーは自動的に解除されます。
[保存ジョブ指定違い]	ジョブを保存したときのオプション構成と違っています。	ジョブを保存したときのオプション構成に戻してください。
[メモリーが足りません]	メモリーで処理できる量以上のデータを受信しました。原稿の読み込み中に、メモリーがいっぱいになりました。	ジョブをキャンセルし、データ容量を少なくしてから再度ジョブを実行してください。原稿を減らしてください。
[HDD の空き容量が足りません]	ハードディスクの容量がいっぱいになりました。	必要に応じて、ハードディスクに保存されているデータを削除してください。
[フォルダ内のドキュメント数が上限値です]	ハードディスク内のファイル数が上限値に達しました。	必要に応じて、ハードディスクに保存されているデータを削除してください。
[オフフック状態です確認してください]	手動送信後に受話器が上がったままになっています。	受話器を戻してください。
[ジョブの登録が上限値です]	ジョブの登録数が上限値に達しました。	終了するまで待つか、現在のジョブを削除してください。
[宛先が正しいか確認してください]	FTP サーバーへの接続に失敗しました。	宛先が正しく登録されているか確認してください。
[書き込みエラーです] [空き容量を確認]	USB メモリーへの保存中にエラーが発生しました。	ジョブをキャンセルし、USB メモリーが書き込み可能か確認してください。
[スキャナーのテストに失敗しました]	USB メモリーへの保存中にエラーが発生しました。	ジョブをキャンセルし、USB メモリーが書き込み可能か確認してください。
[最適用紙がありません]	印刷対象に対して適切な用紙がトレイにセットされていません。	適切な用紙をトレイにセットし、セットした用紙サイズ／種類を操作パネルで正しく設定してください。
[ADF から読み込みできない原稿サイズです]	ADF に読み込みできないサイズの原稿がセットされています。	原稿ガラスから読み込んでください。
[原稿を ADF にセットしてください]	ADF に原稿がセットされていません。	ADF に原稿をセットしてください。サイズ混載原稿は ADF から読み込みます。
[両面コピーできない用紙サイズです]	両面コピーできないサイズの用紙です。	両面コピーをキャンセルするか、用紙サイズを変更してください。
[スキャン送信に失敗しました]	スキャン送信に失敗しました。	しばらく待った後、ジョブをキャンセルしてください。
[ダイアル中エラーが発生し送信に失敗しました]	ファクス送信に失敗しました。	このエラーは自動的に解除されます。
[送信中エラーが発生し送信に失敗しました]	ファクス送信に失敗しました。	このエラーは自動的に解除されます。
[受信中エラーが発生し受信に失敗しました]	ファクス受信に失敗しました。	このエラーは自動的に解除されます。
[PC-FAX は禁止されています]	PC-FAX 送信が禁止されています。	PC-FAX 送信機能を有効にしてください。
[PC-Fax 送信データを受信中にエラー発生]	PC-FAX 送信データを受信中にエラーが発生しました。	このエラーは自動的に解除されます。
[ポーリング受信の接続先は複数選択不可]	ポーリング受信に複数の宛先が指定されました。	複数の宛先を指定してポーリング受信することはできません。宛先は 1 件にしてください。
[カウンターが上限値です]	ジョブの実行中に課金残量が 0 になりました。	ジョブをキャンセルしてください。

メッセージ	説明	対処方法
[同じ種類の USB 機器が接続されています]	同じ種類の USB 機器が接続されています。	USB 機器を取外してください。
[ジョブログが上限です]	ハードディスクのジョブログ保存領域がいっぱいです。	ジョブログを削除してください。
[カラー送信は禁止です]	カラースキャンを禁止されているユーザーが、カラースキャンを実行しようとしました。	モノクロでスキャンしてください。

サービスコール

サービスコールが表示された場合は、本機を再起動してください。

再起動しても問題が解決しない場合は、表示されているトラブルコード番号を確認し、サービス実施店に連絡してください。

5

カウンターを確認する

5 カウンターを確認する

5.1 カウンターの確認方法

カウンターは、本機で印刷したページ数の累計を機能別やカラー別などで集計した情報です。本機の利用状況の把握にお役立てください。

- 1 メイン画面で ▲/▼ を押して、[レポート / ステータス] を選び、選択を押します。
- 2 [カウンタ] を選び、選択を押します。
- 3 カウント開始日からの、印刷したページ数の累計を確認します。

項目	説明
[トータル]	本機で印刷した累計のページ数を確認できます。
[コピー]	コピーしたページ数の合計値を確認できます。
[プリンター]	コンピューターから印刷したページ数の合計値を確認できます。
[スキャン]	スキャンモードで読み込んだ原稿のページ数の合計値を確認できます。
[ファクス]	ファクスモードで読み込んだ原稿のページ数の合計値、ファクス受信したファイルを印刷したページ数の合計値、ファクス受信したページ数の合計値を確認できます。



本機で集計されているカウンター情報を、指定のメールアドレスに通知できます。お使いの環境に合わせて、週周期や月周期など、通知スケジュールを組むことができます。設定のしかたについて詳しくは、[ユーザーズガイド 応用機能編] の 1 章 「Web Connection を使う」をごらんください。

6

索引

6 索引

あ行

イメージングユニット	
交換	2-8

か行

カウンター	5-2
紙づまり	
ADF	3-9
給紙ユニット	3-8
定着ユニット	3-13
手差しトレイ	3-3
転写ローラー	3-3
トレイ1	3-6
両面プリントユニット	3-12

さ行

サービスコール	4-17
消耗品	
確認	2-2
交換	2-3

清掃

ADF	1-8
外装カバー	1-4
給紙ユニット	1-7
原稿カバーパッド	1-5
操作パネル	1-4
手差しトレイ	1-6
トレイ1	1-7
排気ダクト	1-4
レーザーレンズ	1-9
原稿ガラス	1-5

た行

定着ユニット	
交換	2-25
転写ベルト	
交換	2-19
転写ローラー	
交換	2-17
トナーカートリッジ	2-3
交換	2-4
取扱い	2-3
保管	2-3
トラブルシューティング	
印刷品質	4-6
インターネットファクス受信	4-11
紙づまり	3-17
コピー	4-12
タッチパネル	4-2
電源	4-2
ネットワークスキャン	4-9
ファクス受信	4-11
ファクス送信	4-10
プリント	4-3

は行

廃トナーボトル	
交換	2-14

ま行

メッセージ	4-14
エラー	4-15
警告	4-14
消耗品交換	2-2



KONICA MINOLTA

国内総販売元
コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社

製造元
コニカミノルタ株式会社